

公共施設の最適化検討にあたっての 市の考える方向性

(高砂市公共施設等総合管理計画(平成 29 年 1 月策定)に基づく個別施設に対する市の考え方)

この考え方は、公共施設等総合管理計画に基づく数値目標である、「今後 20 年間で公共施設の総延床面積の 15%縮減」のために、行政としての考え方を示したもので、決定事項ではありません。

平成 30 年度以降、市民や施設利用者の皆様のご意見を伺いながら、今後の施設の方向性を決定し、「高砂市公共施設全体最適化計画」を策定する予定です。

平成 30 年 3 月

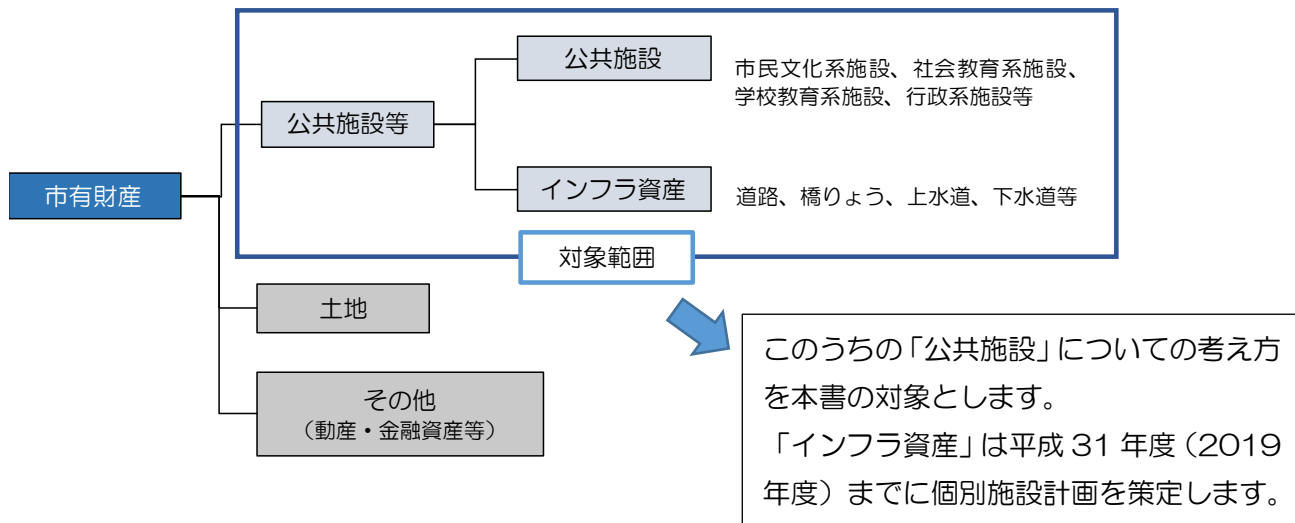
高砂市

目次

1	高砂市公共施設等総合管理計画の方針、目標.....	1
	(1) 公共施設等総合管理計画の範囲.....	1
	(2) 公共施設等総合管理計画の目的.....	1
	(3) 公共施設等総合管理計画による公共施設の目標.....	2
	(4) 公共施設等総合管理計画によるインフラ資産の目標.....	3
	(5) 公共施設等総合管理計画の基本方針.....	4
2	個別施設計画策定について.....	5
	(1) 国の考え方.....	5
	(2) 本市の考え方.....	6
3	今後の人口の動向について.....	8
	(1) 総人口の将来推計.....	8
	(2) 人口構成の将来推計.....	9
	(3) 子どもの人口の推計.....	10
4	庁内案作成のための方針.....	11
	(1) 方向性検討方針.....	11
	(2) 主な施設の性質的分類.....	12
	(3) 見直しフロー.....	13
5	施設類型ごとの管理に関する基本的な方向性と数値目標達成への市の考え方.....	14
	(1) 市民文化系施設.....	15
	(2) 社会教育系施設.....	16
	(3) スポーツ施設.....	17
	(4) 産業系施設.....	18
	(5) 学校教育系施設.....	19
	(6) 就学前教育保育施設.....	20
	(7) 保健・福祉施設.....	21
	(8) 行政系施設.....	22
	(9) 公営住宅.....	23
	(10) 公園施設.....	24
	(11) 処理施設.....	24
	(12) その他施設.....	25
	(13) 医療施設.....	25
6	個別施設の考え方.....	26
参	考.....	32
1	庁内案策定の経緯.....	33
2	保全計画策定の考え方（平成30、31年度実施予定）.....	34
3	包括業務管理委託の考え方（今後検討）.....	35
4	PPP手法の考え方.....	36
5	公共施設等関係の地方債.....	37
6	目標数値の見直しについて（今後検討）.....	37
7	施設別カルテによる施設類型ごとの比較.....	38
8	主な施設の稼働率一覧.....	56

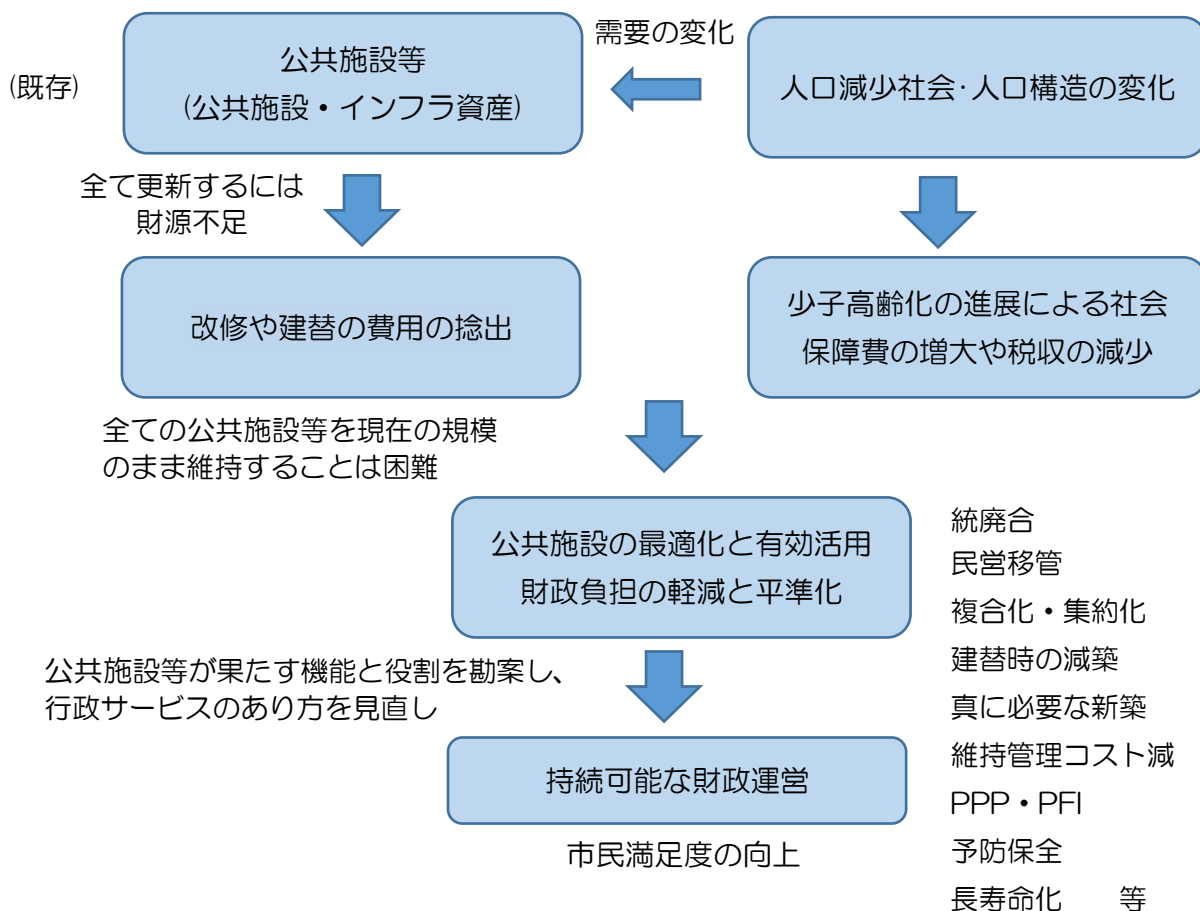
1 高砂市公共施設等総合管理計画の方針、目標

(1) 公共施設等総合管理計画の範囲



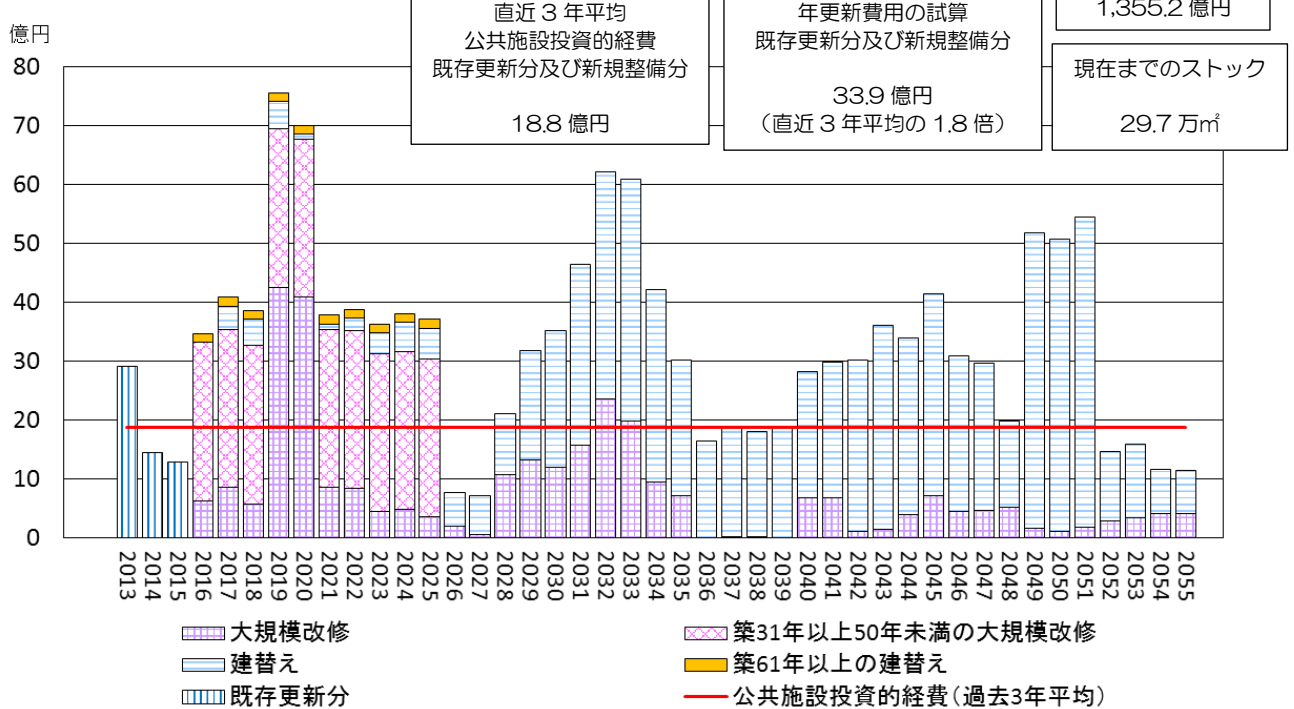
(2) 公共施設等総合管理計画の目的

長期的な視点をもって公共施設等の最適な配置と有効活用及び財政負担の軽減と平準化を図り、持続可能な行政運営を行うために策定したものの。



(3) 公共施設等総合管理計画による公共施設の目標

将来更新費用の推計（公共施設）



公共施設の更新費用（大規模改修及び建替）の見通し 約 33.9 億円/年 必要
 充当可能な予算 約 18.8 億円/年 であり、 不足は 15.1 億円/年 となる。

15.1 億円×40 年=604 億円 ÷ 40 年間の更新見込み費用 1,355.2 億円=40 年間で 44.6%
 の縮減が必要

ただし、公共施設を縮減すると、直接的な更新費用の削減以外にも施設の維持管理費用が削減され、
 また、廃止した施設の土地の売却収入により更新費用に充当することができる。

公共施設の目標試算

項目	年間費用等
①削減すべき年間費用	15.1 億円
②延床面積約 30%縮減	5.1 億円
③維持管理費用の削減	6.0 億円
④土地の売却収入	3.8 億円
①－(②+③+④)	0.2 億円

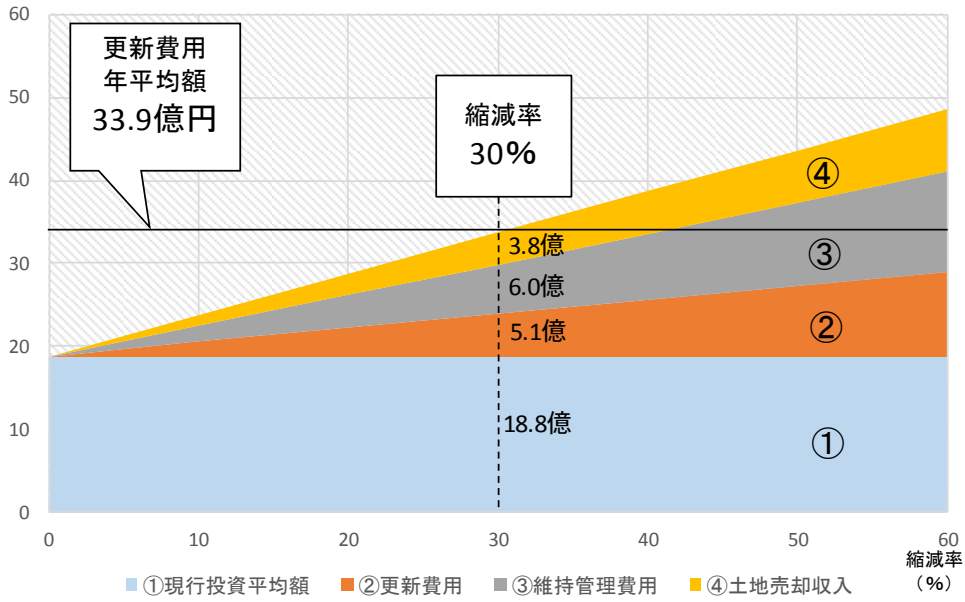
上記により、施設総量を 40 年間で 30%縮減すれば、削減すべき年間費用がまかなえる。
 本公共施設等総合管理計画は 20 年間の計画であるため、まず、15%縮減を目標とする。
 ※社会情勢や財政状況の変化等により、10 年目に目標の見直しをする。

【 数値目標 】

公共施設の総延床面積を今後 20 年間で 15%縮減します。

縮減率当たりの
財源確保額(億円)

施設総量の縮減による効果額



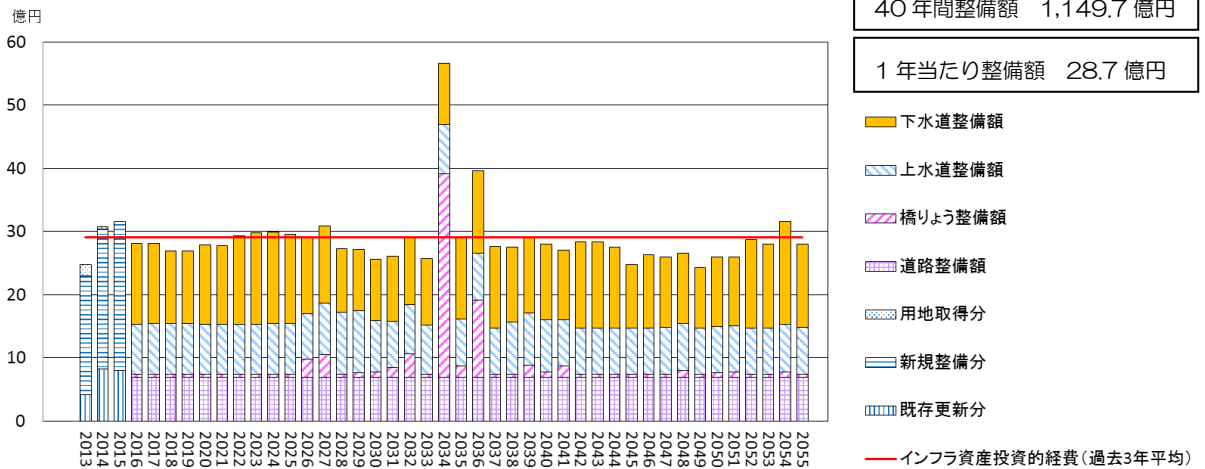
(4) 公共施設等総合管理計画によるインフラ資産の目標

インフラ資産は市民のライフラインであり、急激に縮減することはできない。
長期的な人口減少等を考えると、現在の水準以上に拡大することには慎重に行う。



- ・インフラはこれまで以上に必要性を精査した上で、新規投資の事業効果・効率を十分に検討する。
- ・既に整備した道路、橋りょう、上水道及び下水道は、長寿命化等の検討を進め、維持更新に係る経費の削減に努める。

インフラ資産の更新費用の推計



40年間整備額 1,149.7億円

1年当たり整備額 28.7億円

	道路	橋りょう	上水道	下水道	合計
40年間整備額	274.6億円	80.5億円	310.6億円	484.1億円	1149.7億円
1年当たり整備額	6.9億円	2.0億円	7.8億円	12.1億円	28.7億円

(5) 公共施設等総合管理計画の基本方針

課題

①市民ニーズへの課題

- ・将来に必要な施設の行政サービスの維持・向上
- ・サービス提供の手段として「機能を提供」する

②老朽化施設の課題

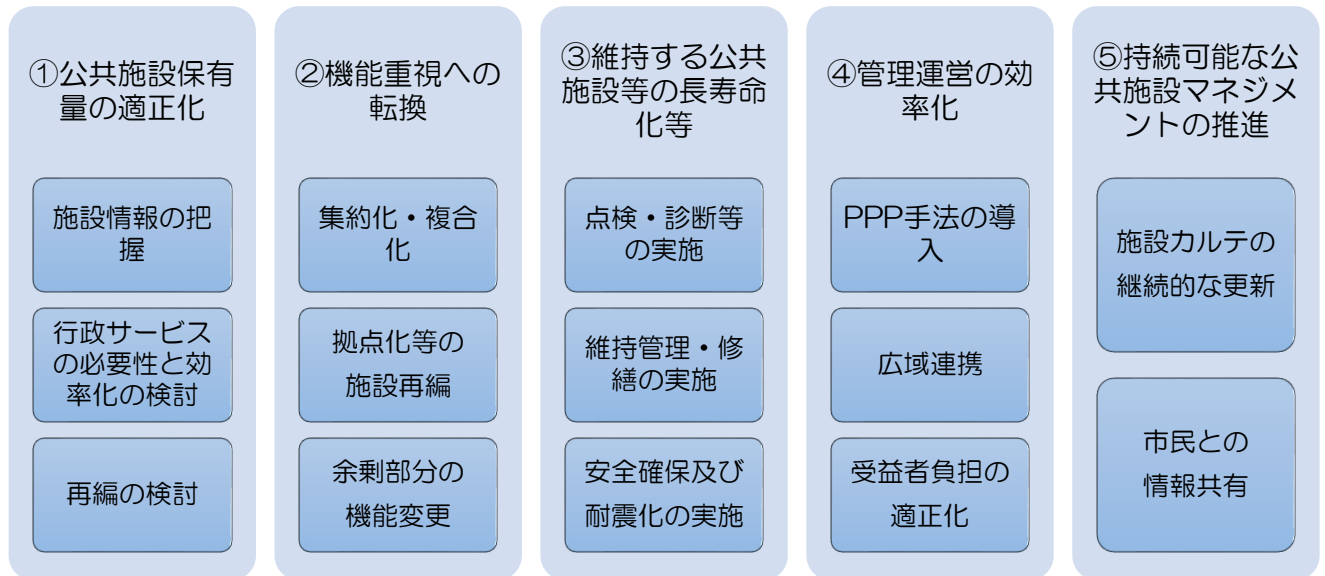
- ・外壁工事や内部改修などの大規模改修工事
- ・計画的な予防保全や設備更新

③施設更新費用の課題

- ・限られた財源を活用するため、現在の公共施設等の総量を縮減



基本方針・取組手法



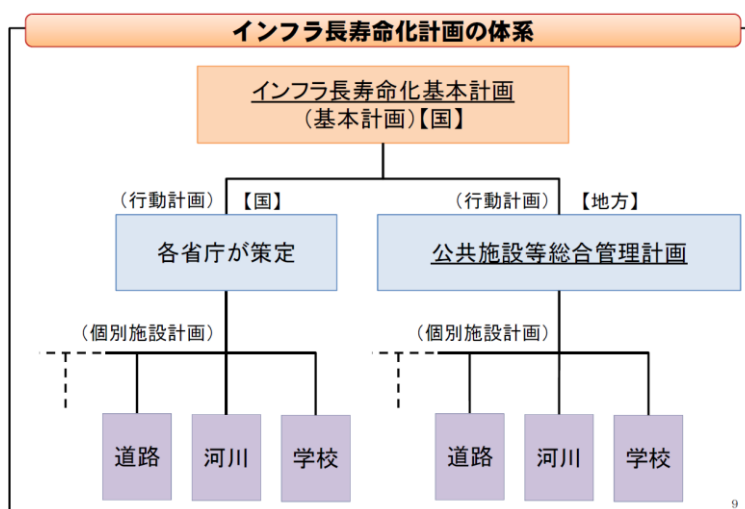
集約化、複合化等の手法例

手法	事業実施前	事業実施後	説明
集約化	<p>施設A1 (延床面積:200) 施設A2 (延床面積:200)</p>	<p>施設A</p>	既存の同種の公共施設を統合し、 <u>一体の施設として整備する</u>
複合化	<p>施設B (延床面積:200) 施設C (延床面積:200)</p>	<p>施設B 施設C</p>	既存の異なる種類の公共施設を統合し、これらの施設の機能を有した <u>複合施設を整備する</u>
転用	<p>施設D</p>	<p>施設E</p>	既存の公共施設を改修し、他の施設として利用する

2 個別施設計画策定について

(1) 国の考え方

国の「インフラ長寿命化基本計画」（平成 25 年 11 月インフラ老朽化対策の推進に関する関係省庁連絡会議）において、各インフラの管理者は、各施設の特性や維持管理・更新等に係る取組状況等を踏まえつつ、メンテナンスサイクルの核となる個別施設計画を平成 32 年度までのできるだけ早い時期に策定し、これに基づき戦略的な維持管理・更新等を推進することとされており、地方公共団体においても、これまでに策定した公共施設等総合管理計画に基づき、個別施設計画の策定を進めていくことが期待されている。



個別施設計画とは

公共施設等総合管理計画に基づき、個別施設ごとの具体的な対応方針を定める計画として、点検・診断によって得られた個別施設の状態や維持管理・更新等に係る対策*の優先順位の考え方、対策の内容や実施時期を定めるもの。

※維持管理・更新等に係る対策：次回の点検、修繕・更新、更新の機会を捉えた機能転換・用途変更、複合化・集約化、廃止・撤去、耐震化等

個別施設計画における記載事項

2. 個別施設毎の長寿命化計画

各インフラの管理者は、各施設の特性や維持管理・更新等に係る取組状況等を踏まえつつ、以下に示す記載事項を基本として、メンテナンスサイクルの核となる個別施設計画をできるだけ早期に策定し、これに基づき戦略的な維持管理・更新等を推進する。

なお、各インフラの管理者が既に同種・類似の計画を策定している場合には、当分の間、当該計画をもって、個別施設計画の策定に代えることができるものとする。この場合において、各インフラの管理者は、本基本計画の趣旨を踏まえ、できるだけ早期に適切な見直しを行うよう努める。

【記載事項】

① 対象施設

(・・略)個別施設のメンテナンスサイクルを計画的に実行する上で最も効率的・効果的と考えられる計画策定の単位(例えば、事業毎の分類(道路、下水道等))や、構造物毎の分類(橋梁、トンネル、管路等)等)を設定の上、その単位毎に計画を策定する。

② 計画期間

(・・略)定期点検サイクル等を考慮の上計画期間を設定し、点検結果等を踏まえ、適宜、計画を更新するものとする。本基本計画で示す取組を通じ、知見やノウハウの蓄積を進め、計画期間の長期化を図ることで、中長期的な維持管理・更新等に係るコストの見通しの精度向上を図る。

③ 対策の優先順位の考え方

個別施設の状態(劣化・損傷の状況や要因等)の他、当該施設が果たしている役割、機能、利用状況、重要性等、対策を実施する際に考慮すべき事項を設定の上、それらに基づく優先順位の考え方を明確化する。

④ 個別施設の状態等

点検・診断によって得られた個別施設の状態について、施設毎に整理する。なお、点検・診断を未実施の施設については、点検実施時期を明記する。また、「IV. 2. ③対策の優先順位の考え方」で明らかにした事項のうち、個別施設の状態以外の事項について、必要な情報を整理する。

⑤ 対策内容と実施時期

「IV. 2③対策の優先順位の考え方」及び「IV. 2. ④個別施設の状態等」を踏まえ、次回の点検・診断や修繕・更新、さらには、更新の機会を捉えた機能転換・用途変更、複合化・集約化、廃止・撤去、耐震化等の必要な対策について、講ずる措置の内容や実施時期を施設毎に整理する。

⑥ 対策費用

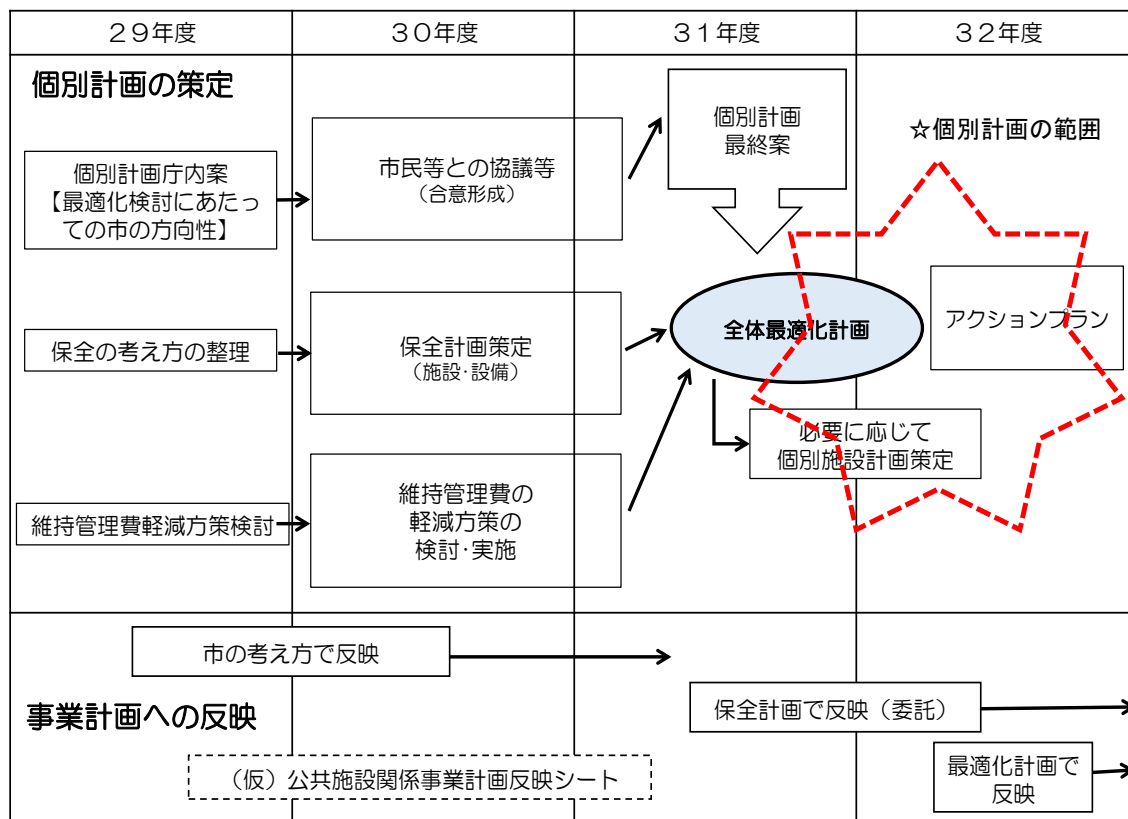
計画期間内に要する対策費用の概算を整理する

(2) 本市の考え方

本市においては、国の考え方を踏まえ、以下のスケジュールで策定を進める。

また、公共施設については、個別計画の決定までの事業計画への反映また予算への計上は、「(仮)公共施設関係事業計画反映シート」により市内の意思統一を行う。

個別計画策定と事業計画への反映



インフラ資産については、新規投資分や既存分の経費を平準化するための個別施設計画を平成31年度までに策定する。

全体最適化計画

2036年度までの20年間の全公共施設の機能転換、複合化・集約化、廃止等の方向性を示すもの。また、保全計画を反映し、20年間における点検・診断、修繕や更新費用の平準化を行うとともに、維持管理コストの低減や収入増となる取組の方向性を示すもの。

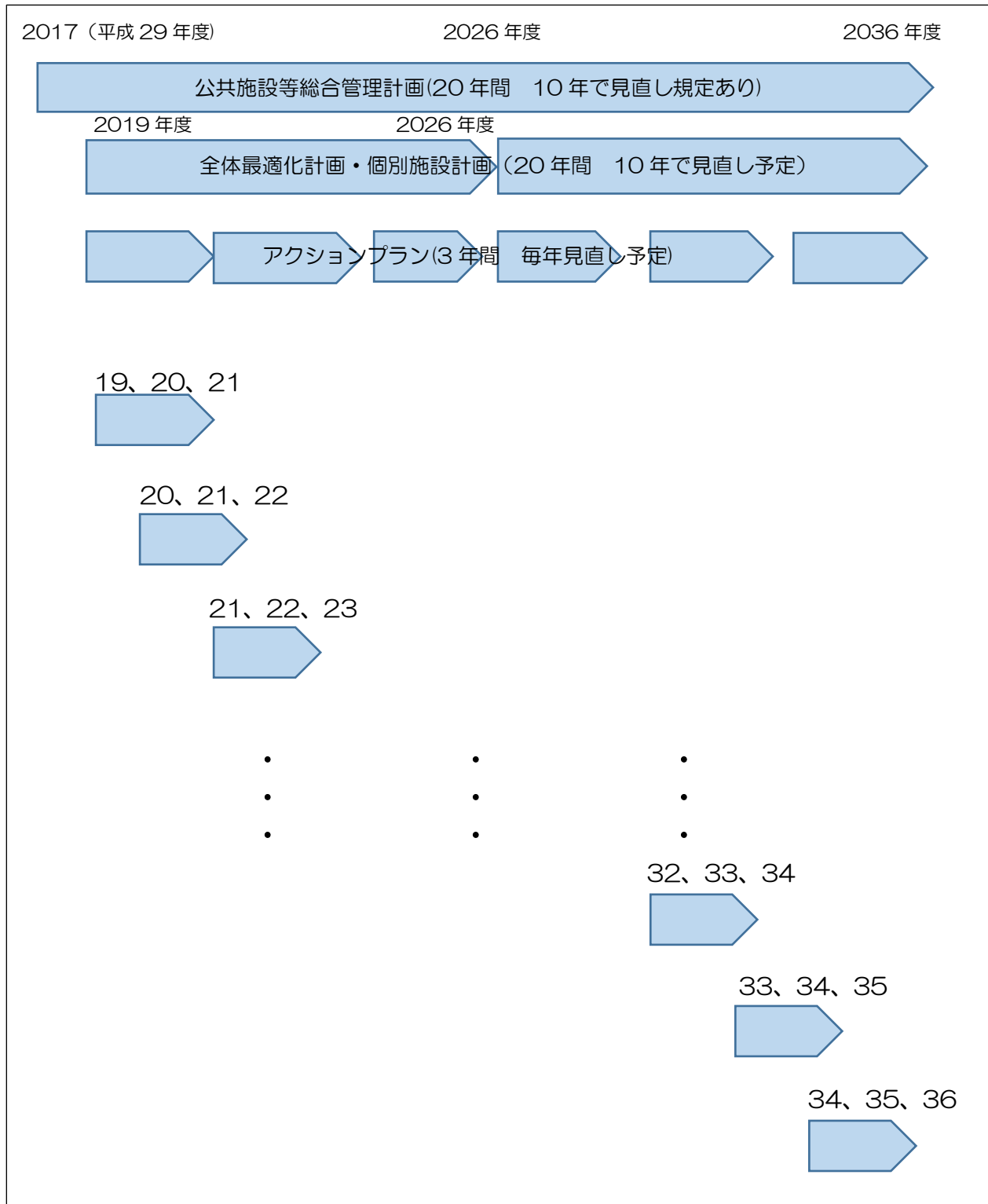
アクションプラン

全体最適化計画で示した方向性について、対応が必要な公共施設の3年間の具体的な取組を示すもの。

個別施設計画

国が示している個別施設計画の記載事項を施設類型または個別施設ごとに記載した計画。国の補助金や有利な地方債の前提となるため、必要に応じて策定するもの。

公共施設関係の計画の期間



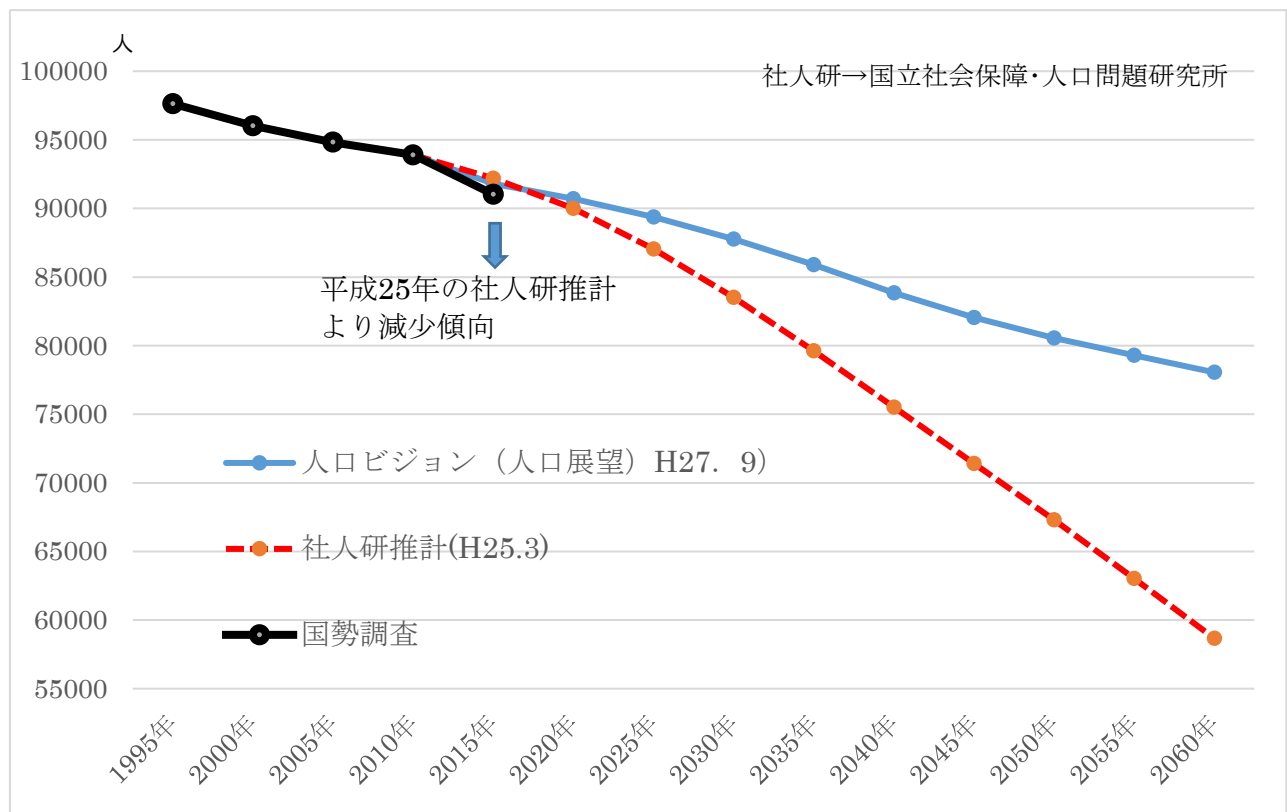
3 今後の人口の動向について

(1) 総人口の将来推計

平成7年（1995年）をピークとして、人口が減少している。特に、平成22年（2010年）から平成27年（2015年）の減少数は大幅に増加している。

平成27年（2015年）の国勢調査の結果後においても、人口減少が続いており平成32年（2020年）の人口ビジョンの目標値はもとより、社人研の推計結果を既に下回っている。

平成25年（2013年）の社人研推計よりも現状下回っており、平成30年（2018年）3月頃に策定される新たな社人研の人口推計では大幅な減少が予測される。



単位：人

	国勢調査	人口ビジョン展望	社人研推計 (2010ベース)
平成7年(1995年) 97,632 →平成12年(2000年) 96,020 →平成17年(2005年) 94,813			
平成22年(2010年)	93,901		
平成27年(2015年)	91,030	91,814	92,202
平成28年10月1日推計	90,600		
平成29年6月1日推計	89,945		
平成29年8月1日推計	89,837		
平成32年(2020年)		90,699 (目標91,000)	90,013
2040年		83,839	75,520
2060年		78,053 (目標78,000)	58,668

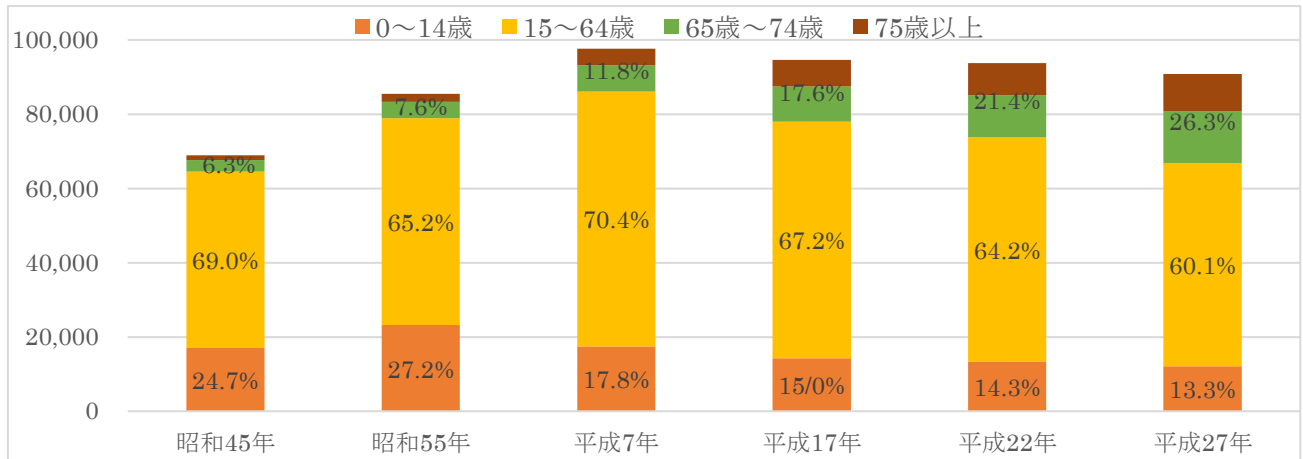
(2) 人口構成の将来推計

15歳未満は昭和55年（1980年）、15歳～64歳は平成7年（1995年）をピークとし、年々減少している。65歳以上は今後さらに増加する見込みとなっている。

総人口は社人研推計より多く減少しているため、人口構成もさらに少子・高齢化が進み、15歳～64歳の人口も、平成30年（2018年）3月頃に策定される新たな社人研推計では、さらに減少することが見込まれる。

国勢調査における人口構成の推移

単位：人

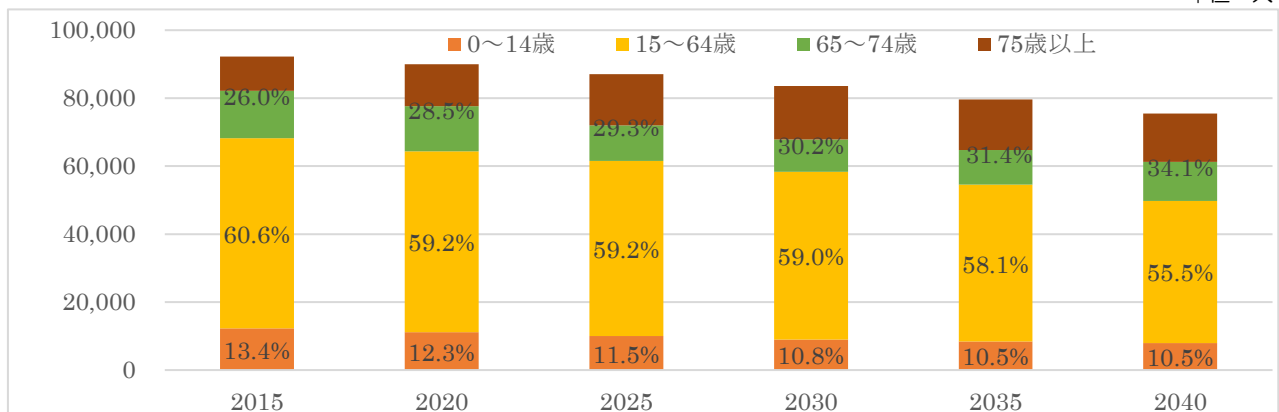


単位：人

	昭和45年 1970	昭和55年 1980	平成7年 1995	平成17年 2000	平成22年 2010	平成27年 2015
0～14歳	17,027	23,219	17,423	14,261	13,450	12,137
15～64歳	47,533	55,733	68,689	63,687	60,280	54,718
65～74歳	3,086	4,410	7,043	9,501	11,376	13,851
75歳以上	1,254	2,099	4,468	7,161	8,683	10,116
不詳	0	2	9	203	112	208
計	68,900	85,463	97,632	94,813	93,901	91,030

社人研推計による将来推計

単位：人



単位：人

	2015年	2020年	2025年	2030年	2035年	2040年
0～14歳	12,312	11,113	9,994	9,016	8,377	7,909
15～64歳	55,909	53,245	51,514	49,283	46,237	41,896
65～74歳	13,901	13,324	10,488	9,556	10,124	11,492
75歳以上	10,081	12,331	15,057	15,678	14,883	14,223
計	92,202	90,013	87,053	83,532	79,621	75,520

(3) 子どもの人口の推計

平成 24 年（2014 年）～平成 28 年（2016 年）（各年 4 月 1 日時点）の男女別各歳別人口を基に、コーホート変化率法により人口推計を行った結果は、以下のとおりとなっています。

（参考）高砂市子ども・子育て・若者支援事業計画（骨子案）

【年齢別 子どもの人口】

実績値／計画値（見直し後）

（単位：人）

	平成 27 年 （実績値）	平成 28 年 （実績値）	平成 29 年 （実績値）	平成 30 年 （計画値）	平成 31 年 （計画値）
0 歳	699	735	663	673	663
1 歳	701	716	761	688	695
2 歳	761	723	732	777	703
3 歳	762	764	730	735	779
4 歳	835	771	778	734	743
5 歳	817	838	774	784	741
就学前児童計	4,575	4,547	4,438	4,391	4,324
6 歳	823	815	832	767	777
7 歳	834	828	812	831	766
8 歳	856	838	816	812	832
9 歳	836	858	836	812	809
10 歳	860	837	855	837	814
11 歳	866	864	834	854	837
小学生計	5,075	5,040	4,985	4,913	4,835
総計	9,650	9,587	9,423	9,304	9,159

4 庁内案作成のための方針

(1) 方向性検討方針

公共施設全体の方向性の指針として以下の方針を作成し、庁内案を検討した。

施設全体最適化のための方針

(既存施設について)

- 同一地区内に同様な機能を持つ施設（県施設も含む）がある場合、整理の対象とする。
- 民間で可能な機能は、真に行政が実施する必要性を検討する。
- 施設のポテンシャルを活かし、稼働率の向上など費用対効果の高い運営を行う。
- 地域内の施設は、更新時期にあわせ、可能な限り同一場所で集約し、不要な土地の売却・活用を進める。
- 近隣の施設の運用については、一体的に検討し、それぞれの施設に相乗効果があるようにする。
- 安全面から老朽化の激しい施設は同様のものを建替える必要性を検討するとともに、機能の移転で対応できないかを考える。
- 建替施設の検討について、まず PPP 手法によりサービスの向上や更新費用の低減が可能かどうか検討する。
- 維持する施設については、維持管理コストの縮減を図る。
- 維持管理については、指定管理者制度等の民間活用により、維持管理経費の縮減を図る。

(新規施設について)

- 新規施設は、真に必要な施設とし、延床面積は必要最小限とする。
- 新規施設の検討について、まず PPP 手法によりサービスの向上や更新費用の低減が可能かどうか検討する。
- 新規施設は、維持管理コストが最低限と見込まれる手法を選択する。
- 新規施設を検討する場合、空き家も含めて民間施設の賃借等で対応できないか費用面の試算を行う。

(次期計画期間（2037年以降）に向けて)

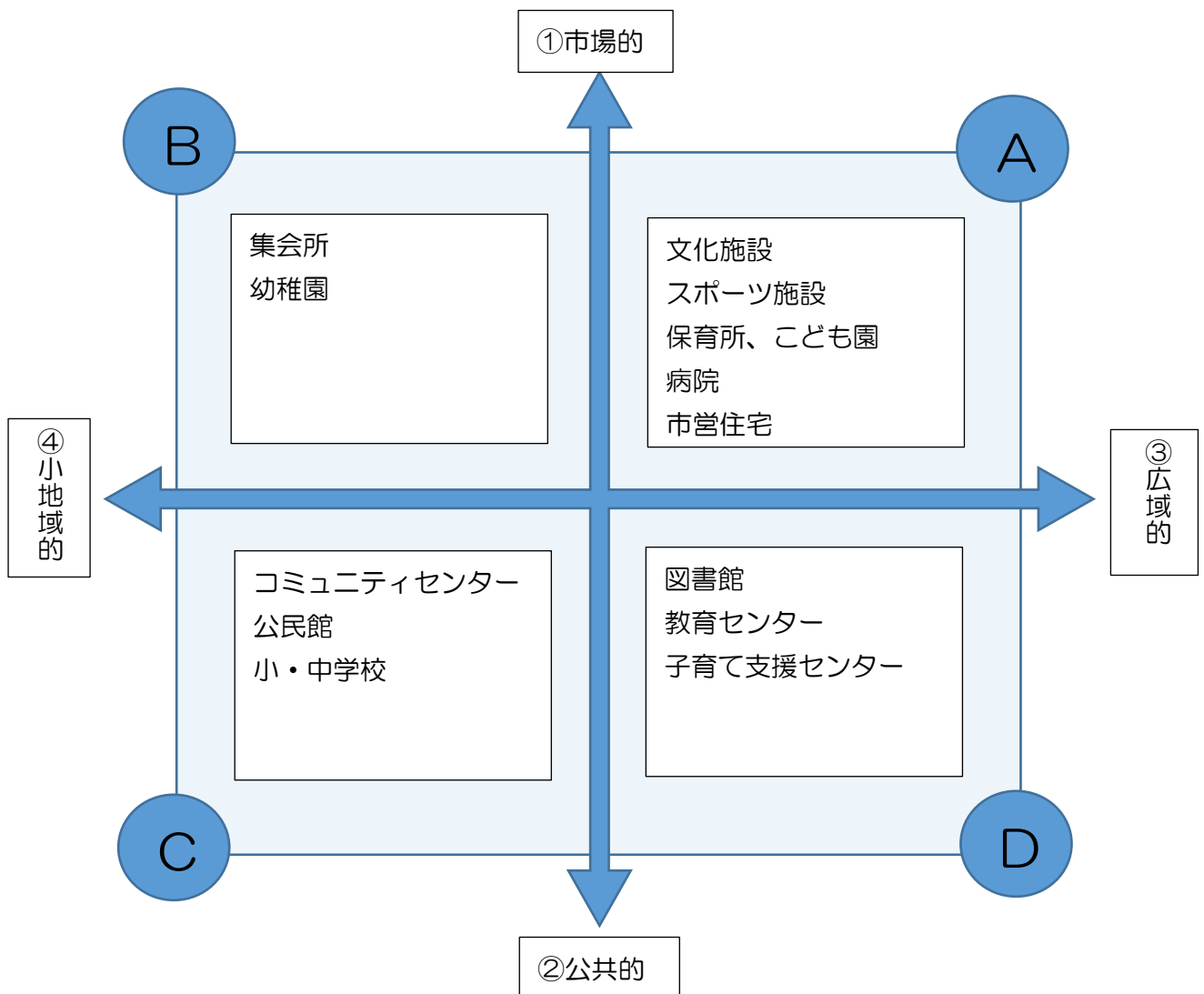
大きな方向性として以下の考え方の整理を行う。

- 公共施設の再整備により、まちづくり（都市政策）に活用が必要なこと。
- 地区の施設が地区毎に必要なかを検討する。（立地適正化計画と整合させる）
- 現行の地区・校区にとらわれない集約地域を検討する。（立地適正化計画と整合させる）
- 少子化による小学校・中学校の複合施設を検討する。（校区の見直し等）
- 将来を見据え、時代に応じた施設の必要性を踏まえ、規模や機能を検討する。
- 将来に向けて、市が単独で行う必要があるかを検討し、広域化や多機能化を検討する。

(2) 主な施設の性質的分類

庁内案検討のため、主な施設を下記の4つの基準に分け、施設単位でのサービスの性質を考慮し、AからDの4つの分類に最も近いと考えられる領域に分類した。

- ①市場的 民間において同様のサービスを提供している施設
- ②公共的 主として行政が行うサービスを提供している施設
- ③広域的 市内全域または近隣市を含めた広域でサービスを提供している施設
- ④小地域的 地区や校区単位でサービスを提供している施設



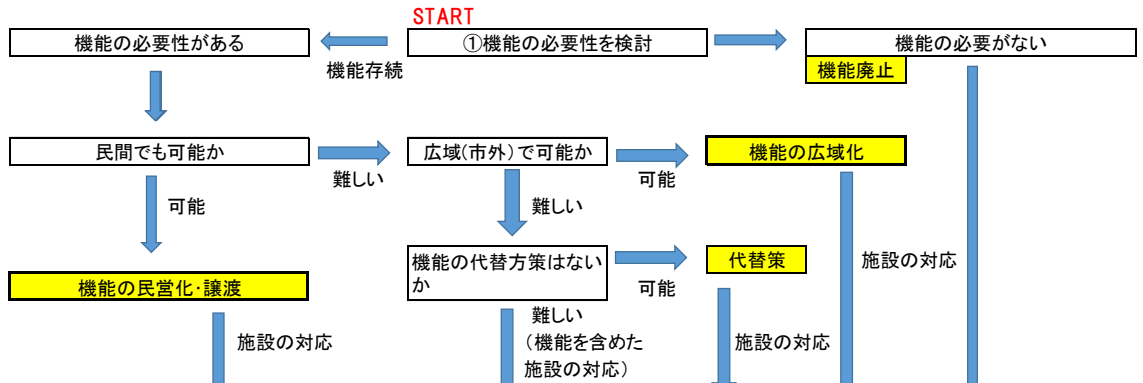
分類ごとの考え方

- A区分 民営化や公設民営の手法を検討する。ただし、行政が実施すべき機能を整理し、その機能の維持を図る。
- B区分 A区分と同様とする。加えて、将来的な地区、校区の考え方を整理する。
- C区分 将来的な地区、校区の考え方を整理する。
- D区分 将来的に施設の有無にかかわらず、代替機能がないかについて検討する。

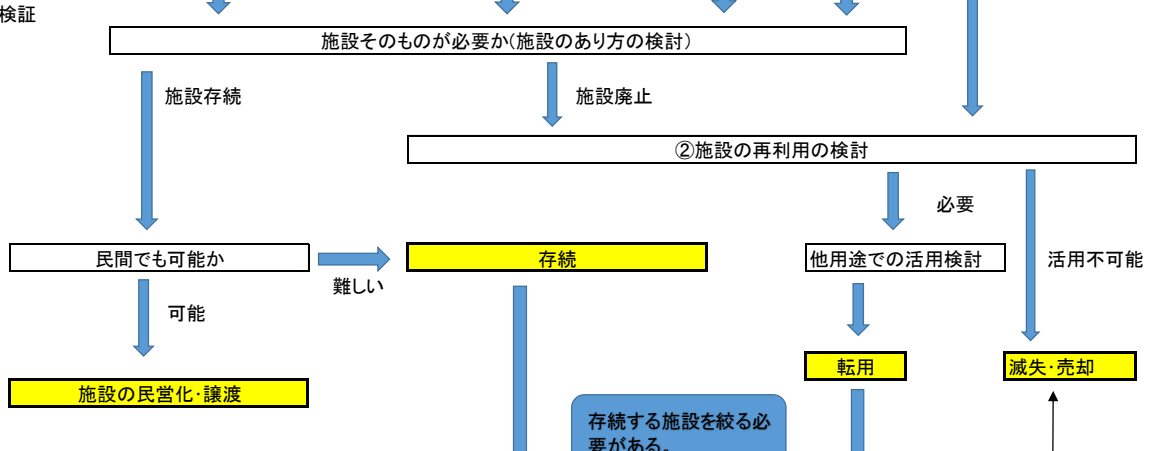
(3) 見直しフロー

個別施設の方向性を検討するため、下記フローを作成し、庁内案作成の基礎資料とした。

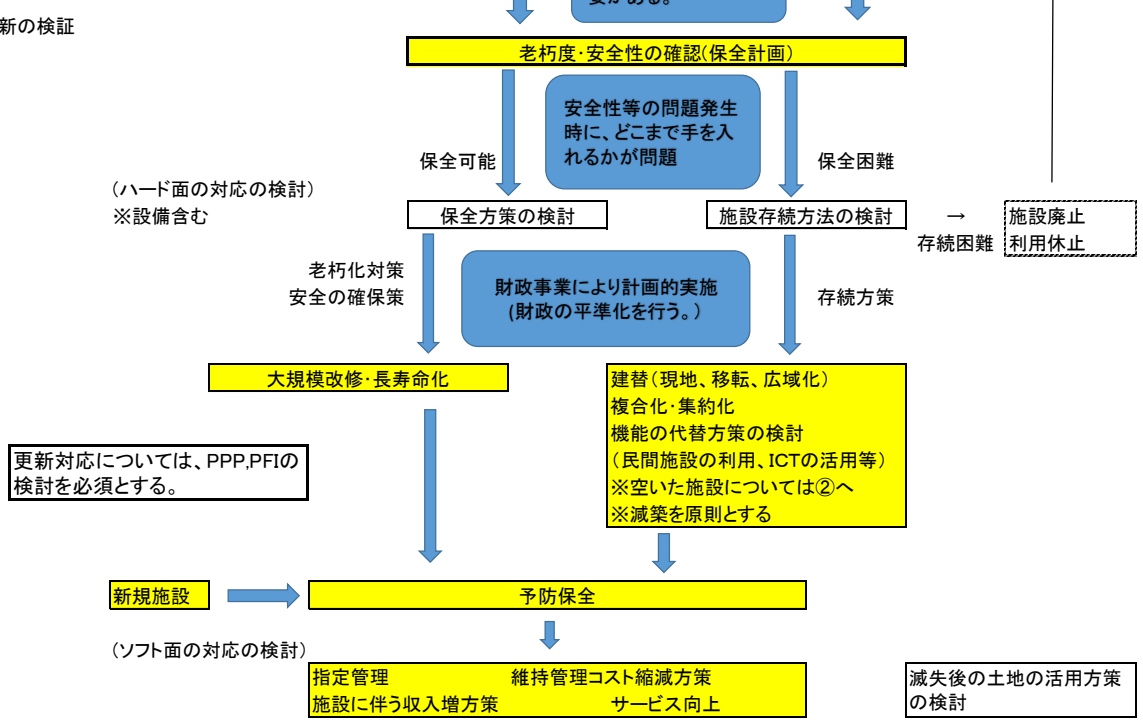
1 機能の検証



2 施設の検証



3 施設更新の検証



5 施設類型ごとの管理に関する基本的な方向性と数値目標達成への市の考え方

公共施設等総合管理計画に記載している基本的な方向性を踏まえ、数値目標の達成に向けての市の考え方を示すもの（庁内案）として類型ごとに整理した。

この考え方及び次の「6 個別施設の考え方」をタタキ台として、市民や利用者の皆様のご意見を伺い、「公共施設の今後の方向性についての最終案」を作成していく。また、次の計画期間に向けて検討する項目について、特に大規模施設（小中学校、病院、文化・スポーツ施設）について、将来のあり方を検討する会議体を設け、必要に応じ10年後の見直しに反映できるようにする。

表の見方

- ①施設一覧は、公共施設総合管理計画策定時の基準である平成27年度（2015年度）時点の公共施設の状況から、時点修正した平成29年度（2017年度）未予定の状況としている。
- ②変更内容については備考で示している。
- ③「施設の現況及び方向性」については、公共施設等総合管理計画で示している内容である。
- ④「数値目標の達成に向けての市の考え方」については、類型毎、また、他の施設も含めて整理して考え方を示した。

(1) 市民文化系施設

(1)市民文化系施設		平成 27 年度 (2015 年度)末 現在	平成 29 年度 (2017 年度)末 現在	
平成 29 年度(2017 年度)末現在施設数		延床面積(m ²)	延床面積(m ²)	増減(m ²)
16		6,906.18	6,830.83	△ 75.35
施設名称	建築年	延床面積(m ²)	延床面積(m ²)	備考
高砂地区コミュニティセンター	2000	678.40	678.40	
西畑 1 丁目集会所	1980	100.78	100.78	
西畑 2 丁目集会所	1980	103.51	103.51	
西畑 3 丁目集会所	1980	103.51	103.51	
西畑共同自治会館	1983	198.68	198.68	
紙町労金集会所	1979	78.96	78.96	
小松原団地自治会集会所	1985	123.26	123.26	
竜山集会所	1975	74.53	74.53	
中筋市住集会所	1974	75.35		H28 解体
三ノ島集会所	1974	75.35	75.35	
魚橋北集会所	1984	100.00	100.00	
北山集会所	1967	137.46	137.46	
北山市住集会所	1970	100.64	100.64	
時光寺町集会所	1970	100.64	100.64	
牛谷団地集会所	1974	75.35	75.35	
荒井町新浜自治会集会所	2004	113.44	113.44	
文化会館	1969	4,666.32	4,666.32	
<p>○施設の現況及び方向性(公共施設等総合管理計画に記載)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地区集会所の多くは築 30 年を経過し、施設の老朽化が進行しています。 ・文化会館は築 46 年を経過していますが、耐震補強、大規模改修工事を実施しています。 ・地区集会所については、各地域自治会への譲渡を進めます。 <p>○数値目標の達成に向けての市の考え方</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高砂地区コミュニティセンターについては、地域への移管を検討する。地域への移管とならない場合は、市の施設としてコミュニティセンターの位置付けを明確にし、維持管理の軽減を図りながら地域のコミュニティ施設として存続させる。 ・各自治会等の地区集会所については、他の自治会等の集会所等の公平性を担保するため、地域コミュニティ活動の低下をまねかないよう各自治会への譲渡を、多様な手段を図り速やかに進める。 ・文化会館については、市の文化振興の拠点施設であるため存続し、収容規模や機能を必要最小限としながら、必要な時期に PPP 手法を検討しながら建替を図る。 				

(2) 社会教育系施設

(2)社会教育系施設		平成 27 年度 (2015 年度)末 現在	平成 29 年度 (2017 年度)末 現在	
平成 29 年度(2017 年度)末現在施設数		延床面積(㎡)	延床面積(㎡)	増減(㎡)
14		16,964.38	15,709.12	△ 1,255.26
施設名称	建築年	延床面積(㎡)	延床面積(㎡)	備考
高砂公民館	1980	991.77	991.77	
荒井公民館	1974	881.80	881.80	
中央公民館兼伊保公民館	1987	2,358.76	2,358.76	
中筋公民館	1979	606.00	606.00	
曾根公民館	1972	754.16	754.16	
米田公民館	1976	970.95	970.95	
阿弥陀公民館	1982	840.92	840.92	
北浜公民館	1980	793.15	793.15	
図書館	2015	2,979.22	2,979.22	
(旧)図書館	1967	510.00		
教育センター	1994		1,809.58	H28(旧)生石宿泊センターから
(旧)教育センター	1979	2,554.84		H28 解体
申義堂	2012	54.44	54.44	
旧入江家住宅	1785	298.82	298.82	
青年の家	1982	1,957.33	1,957.33	
工楽松右衛門旧宅	1810	412.22	412.22	
○施設の現況及び方向性(公共施設等総合管理計画に記載)				
<ul style="list-style-type: none"> ・公民館の多くは築 30 年を経過し、施設の老朽化が進行しています。 ・(新)図書館は、平成 27 年度に新築し、旧施設は平成 28 年度内に解体します。 ・教育センターは、平成 28 年度から旧勤労者宿泊施設に移転し、旧施設は平成 28 年度内に解体します。 ・申義堂、旧入江家住宅、工楽松右衛門旧宅は、文化財指定された施設であり、保存・活用を図ります。 ・各施設共に、利用実態、ニーズ等を踏まえて、他施設との複合化など、今後の運営手法、あり方を検討し、施設の有効活用、維持管理コストの縮減を図ります。 				
○数値目標の達成に向けての市の考え方				
<ul style="list-style-type: none"> ・中央公民館機能については、市の公民館活動の拠点として存続させる。各地区公民館については、コミュニティセンター(地域交流センター)の方向性を踏まえながら、その機能(公民館活動を行う場)は維持する。また、公民館の建替については、現地にかかわらず他の地域施設との複合化や集約化、また同一敷地内での併設を検討し、土地の売却を進める。 ・高砂公民館については、高砂地区コミュニティセンターのあり方を踏まえ整理する。 ・曾根公民館については、旧教育センター跡地に地域交流センターとして建替を行う。 ・青年の家は、次期指定管理期間(2022~2026)は、向島多目的球場や向島公園との一体的施設として継続しながら、その後については廃止も含め検討を進める。 				

(3) スポーツ施設

(3)スポーツ施設		平成 27 年度 (2015 年度)末 現在	平成 29 年度 (2017 年度)末 現在	
平成 29 年度(2017 年度)末現在施設数		延床面積(m ²)	延床面積(m ²)	増減(m ²)
7		18,586.35	18,586.35	0.00
施設名称	建築年	延床面積(m ²)	延床面積(m ²)	備考
総合体育館	1989	8,473.16	8,473.16	
生石体育センター	1980	963.93	963.93	
高砂市民プール	1986	961.62	961.62	
野球場	1972	3,910.76	3,910.76	
向島多目的球場	1989	108.91	108.91	
陸上競技場	1971	4,068.17	4,068.17	
相撲場	1978	99.80	99.80	
<p>○施設の現況及び方向性(公共施設等総合管理計画に記載)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各施設の多くは築 30 年を経過し、施設の老朽化が進行しています。 ・各施設共に、施設が持っている機能や役割及び利用実態、ニーズ等を踏まえて、将来の配置や規模を検討します。 <p>○数値目標の達成に向けての市の考え方</p> <ul style="list-style-type: none"> ・総合運動公園内施設については、基本的に存続させる。ただし、陸上競技場については、生涯スポーツをより活性化するため、必要な時期にスタンドを撤去し、多目的施設としての活用を検討する。 ・生石体育センターについては、次期指定管理期間(2019～2023)をもって廃止の検討を進める。 ・市民プールについては、当面存続させることとし、大規模改修や建て替える場合の費用を検討しながら将来的にどうするのかの検討を進める。 ・向島多目的球場については、周辺公共施設との一体的な活用の検討を進めるとともに、将来的に管理事務所の建替が必要な場合、向島公園管理事務所との複合施設を検討する。 				

(4) 産業系施設

(4)産業系施設		平成 27 年度 (2015 年度)末 現在	平成 29 年度 (2017 年度)末 現在	
平成 29 年度(2017 年度)末現在施設数		延床面積(m ²)	延床面積(m ²)	増減(m ²)
2		4,855.64	3,046.06	△ 1,809.58
施設名称	建築年	延床面積(m ²)	延床面積(m ²)	備考
雇用支援センター	2001	1,203.38	1,203.38	
勤労者総合福祉センター	1992	1,842.68	1,842.68	
(旧)勤労者宿泊施設	1994	1,809.58		H28 教育センターが移転
○施設の現況及び方向性(公共施設等総合管理計画に記載) ・(旧)勤労者宿泊施設には、平成 28 年度から教育センターが移転しています。 ・各施設共に、施設が持っている機能や役割を踏まえ、効率的な維持管理を行います。				
○数値目標の達成に向けての市の考え方 ・雇用支援センターの機能(シルバー人材センター事務所及び各種講座等)について、雇用・労働施策を総合的に実施するため、勤労者総合福祉センターへの複合化についてシルバー人材センターと協議する。 ・複合化後の雇用支援センターについては売却も含め、跡地の利活用を検討する。				

(5) 学校教育系施設

(5)学校教育系施設		平成 27 年度 (2015 年度)末 現在	平成 29 年度 (2017 年度)末 現在	
平成 29 年度(2017 年度)末現在施設数		延床面積(㎡)	延床面積(㎡)	増減(㎡)
16		132,921.00	132,921.00	0.00
施設名称	建築年	延床面積(㎡)	延床面積(㎡)	備考
高砂小学校	1968	10,591.00	10,591.00	
荒井小学校	1998	8,740.00	8,740.00	
伊保小学校	1972	7,988.00	7,988.00	
伊保南小学校	1982	6,880.00	6,880.00	
中筋小学校	1970	6,378.00	6,378.00	
曾根小学校	1970	7,958.00	7,958.00	
米田小学校	1965	9,615.00	9,615.00	
米田西小学校	1980	6,252.00	6,252.00	
阿弥陀小学校	2011	7,966.00	7,966.00	
北浜小学校	1973	5,625.00	5,625.00	
高砂中学校	1974	7,753.00	7,753.00	
荒井中学校	1971	9,480.00	9,480.00	
竜山中学校	1985	8,940.00	8,940.00	
松陽中学校	1971	9,065.00	9,065.00	
宝殿中学校	1973	10,201.00	10,201.00	
鹿島中学校	1975	9,489.00	9,489.00	
<p>○施設の現況及び方向性(公共施設等総合管理計画に記載)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・荒井小学校及び阿弥陀小学校については比較的新しい施設ですが、その他の小学校は、築 30 年以上が経過し、耐震改修は行われていますが、施設の老朽化が進行していることから、計画的に大規模改修を行っています。 ・各中学校共に、耐震改修は行われていますが、施設の老朽化が進行していることから、計画的に大規模改修を行っています。 ・国が示す適正配置の基準等を参考に、より良い教育環境の確保を前提に学校施設の適正規模、適正配置、余裕教室の有効活用等を検討し、効率的な維持管理を行います。 ・中学校給食の実施のため、学校給食センターの建設予定があります。 <p>○数値目標の達成に向けての市の考え方</p> <ul style="list-style-type: none"> ・長寿命化可能な施設(棟)の把握を行う。 ・人口増の時代に建築された建物が多いため、現状や将来の児童生徒数等を勘案しながら減築を進める。 ・建替時期が重なるため、建築費用の平準化のため、学校施設の建設計画について方向性を定めたくうえで策定する。 ・小・中学校の長寿命化を進めるとともに、同一場所での小中一貫教育可能な学校から建替を進め、延床面積の縮減及び必要最小限の土地利用とし、不要な土地の売却を図る。 ・単独校での建替の場合であっても同様とする。 ・地区内の他の公共施設が併設等可能な建築時期の調整を検討する。 ・長期的な見直しとして、「公立小・中学校の適正規模・適正配置等に関する手引き(H27.1 文部科学省)」を踏まえ、児童生徒の教育条件や学校数の観点などから、統廃合や校区の見直しの検討を進める。 				

(6) 就学前教育保育施設

(6)就学前教育保育施設		平成 27 年度 (2015 年度)末 現在	平成 29 年度 (2017 年度)末 現在	
平成 29 年度(2017 年度)末現在施設数		延床面積(㎡)	延床面積(㎡)	増減(㎡)
15		14,613.79	14,613.79	0.00
施設名称	建築年	延床面積(㎡)	延床面積(㎡)	備考
荒井保育園	1980	817.60	817.60	
梅井保育園	1969	811.63	811.63	
さつき保育園	1974	73.00		H28 中筋こども園に統合
曾根保育園	1984	1,081.50	1,081.50	
米田保育園	1973	974.49	974.49	
阿弥陀保育園	1973	720.00		H28 阿弥陀こども園に統合
北浜保育園	1995	785.00		H28 北浜こども園に統合
(旧)子育て支援センター	1967	664.50	664.50	H27 ユーアイ福祉交流センター内へ
北部子育て支援センター	1978	897.00	897.00	
高砂児童学園	1964	474.07	474.07	
高砂幼稚園	1965	1,496.00		H28 高砂こども園に統合
荒井幼稚園	2013	1,149.00	1,149.00	
伊保幼稚園	1993	804.00	804.00	
中筋幼稚園	1974	712.00		H28 中筋こども園に統合
曾根幼稚園	1971	699.00	699.00	
米田幼稚園	1967	1,159.00	1,159.00	
阿弥陀幼稚園	1973	797.00		H28 阿弥陀こども園に統合
北浜幼稚園	2014	499.00		H28 北浜こども園に統合
高砂こども園	1965		1,496.00	
中筋こども園	1974		785.00	
阿弥陀こども園	1973		1,517.00	
北浜こども園	2014		1,284.00	
<p>○施設の現況及び方向性(公共施設等総合管理計画に記載)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・幼稚園、保育園は、幼保一体化、幼稚園の統合、保育園の民営化などを推進してきており、平成 28 年度から高砂、中筋、阿弥陀、北浜を認定こども園化しています。 ・荒井・伊保・曾根・米田地区についても認定こども園化を推進していきます。 ・(旧)子育て支援センターは、平成 27 年度に開設したユーアイ福祉交流センター内に移転しています。 ・北部子育て支援センターは、旧米田西幼稚園を用途変更しています。 ・高砂児童学園は、築 50 年を超過し、老朽化が進んでいます。 ・幼保一体化により一定の統廃合が進められており、民営化も含め、維持する施設の適切な予防保全と長寿命化に取り組めます。 <p>○数値目標の達成に向けての市の考え方</p> <ul style="list-style-type: none"> ・幼稚園・保育園については、子ども子育て支援事業計画に基づき、認定こども園化を推進する。 ・公立として必要なこども園を最小限とし、民間移管を進める。 ・児童学園については建替が必要であり、民間移管を含め検討する。 				

(7) 保健・福祉施設

(7)保健・福祉施設		平成 27 年度 (2015 年度)末 現在	平成 29 年度 (2017 年度)末 現在	
平成 29 年度(2017 年度)末現在施設数		延床面積(㎡)	延床面積(㎡)	増減(㎡)
4		7,613.95	7,029.95	△ 584.00
施設名称	建築年	延床面積(㎡)	延床面積(㎡)	備考
文化保健センター	1984	3,927.80	3,927.80	
ユーアイ福祉交流センター	2015	2,612.71	2,612.71	子育て支援センター分も含む
あすなる学園	1975	584.00		H28 民間移管
みのり会館	1978	395.87	395.87	
中筋老人憩いの家	1975	93.57	93.57	
<p>○施設の現況及び方向性(公共施設等総合管理計画に記載)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・文化保健センターは、築 30 年が経過しており、施設の老朽化が進行しています。 ・ユーアイ福祉交流センターは、平成 26 年度に新築し、平成 27 年度から運用を開始しています。 ・みのり会館及び中筋老人憩いの家は、老朽化が進行しています。 ・あすなる学園については平成 28 年度より民間移管しています。その他の施設については、利用実態、ニーズ等を踏まえて、今後の運営手法、あり方を検討します。 <p>○数値目標の達成に向けての市の考え方</p> <ul style="list-style-type: none"> ・文化保健センターについては、文化会館の考え方を踏まえながら検討を進める。その場合、保健センター機能をどうするのかもあわせて検討する。 ・みのり会館については、設立の経緯を踏まえながら、また、機能の継続・強化を図りながら、施設として必要かどうかを検討する。 ・中筋老人憩いの家については、集会所と同様、地域への譲渡を進める。 				

(8) 行政系施設

(8)行政系施設		平成 27 年度 (2015 年度)末 現在	平成 29 年度 (2017 年度)末 現在	
平成 29 年度(2017 年度)末現在施設数		延床面積(㎡)	延床面積(㎡)	増減(㎡)
15		17,178.60	17,178.60	0.00
施設名称	建築年	延床面積(㎡)	延床面積(㎡)	備考
市役所	1957	11,218.55	11,218.55	建替中
総合詰所	1985	389.75	389.75	
消防本部庁舎	1982	2,098.01	2,098.01	
高砂分署	2015	728.82	728.82	
旧高砂分署	1935	156.90	156.90	
高砂分団車庫・詰所	1980	63.94	63.94	
荒井分団車庫・詰所	1992	100.19	100.19	
伊保分団車庫・詰所	1991	84.69	84.69	
曾根分団車庫・詰所	1988	100.32	100.32	
米田分団車庫・詰所	1993	101.76	101.76	
阿弥陀分団車庫・詰所	1995	98.31	98.31	
北浜分団車庫・詰所	1980	63.94	63.94	
消防救助訓練場	2001	635.15	635.15	
企画総務部倉庫	1982	931.59	931.59	
北山備蓄倉庫	1965	406.68	406.68	
<p>○施設の現況及び方向性(公共施設等総合管理計画に記載)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市役所は築 50 年以上経過しており、市の公共施設の中でも最も老朽化が進んでおり、現地での建替を進めています。 ・高砂分署は平成 26 年度に移転改築を行い、平成 27 年度から運用を開始しています。旧施設については歴史的建造物として改修を行っています。 ・消防本部庁舎は、設備等の更新も踏まえて検討が必要です。 ・企画総務部倉庫は、旧高砂西保育園を用途変更しています。 ・その他施設については、計画的、効率的な長寿命化、維持管理コストの縮減を図ります。 <p>○数値目標の達成に向けての市の考え方</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市役所建替後の維持管理コストの低減を進める。 ・倉庫等の集約化を進め、空いた土地の売却を進める。 ・消防庁舎における指令センターの更新等、広域化が可能か検討を進める。 ・消防分団車庫・詰所については、建替が必要な場合、地域施設の敷地内の併設等を検討し、空いた土地の売却を進める。 				

(9) 公営住宅

(9)公営住宅		平成 27 年度 (2015 年度)末 現在	平成 29 年度 (2017 年度)末 現在	
平成 29 年度(2017 年度)末現在施設数		延床面積(㎡)	延床面積(㎡)	増減(㎡)
12		18,148.69	15,804.50	△ 2,344.19
施設名称	建築年	延床面積(㎡)	延床面積(㎡)	備考
伊保崎南住宅	1991	1,246.86	1,246.86	
松波住宅	2004	8,306.38	8,306.38	
中筋住宅	1955	789.94	752.33	H29 1 戸解体(建替中)
北山住宅	1962	3,519.62	3,355.16	H28 5 戸解体
天川住宅	1953	816.80	204.20	H28 15 戸解体
今市住宅	1954	489.28	139.80	H28 5 戸、H29 5 戸解体
宮前住宅	1954	122.52		H28 解体
美保里住宅	1957	644.36	322.18	H29 10 戸解体
末広住宅	1958	579.69	375.10	H29 6 戸解体
阿弥陀住宅	1959	268.80	268.80	
米田新住宅	1960	802.68	463.09	H28 11 戸解体
時光寺住宅	1968	509.76	318.60	H29 6 戸解体
橋向住宅	1920	52.00	52.00	
<p>○施設の現況及び方向性(公共施設等総合管理計画に記載)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・木造市営住宅のほとんどが築 50 年以上を経過し、施設の老朽化が進行しています。 ・高砂市市営住宅再生マスタープラン(平成 25 年 3 月策定)に基づき、老朽化した木造の市営住宅の解体を進め、維持する市営住宅の計画的、効率的な長寿命化、維持管理コストの縮減を図ります。また、平成 29 年度に中筋住宅の建替完了を予定しています。 ・木造市営住宅の解体後は他の目的への利活用を検討し、必要がない場合は売却していきます。 <p>○数値目標の達成に向けての市の考え方</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市営住宅については、マスタープランに基づき、計画的な建替、縮小、廃止が行われているが、住生活基本計画策定にあわせ、さらに整理できるものはないか検討を進める。 				

(10) 公園施設

(10)公園施設		平成 27 年度 (2015 年度)末 現在	平成 29 年度 (2017 年度)末 現在	
平成 29 年度(2017 年度)末現在施設数		延床面積(m ²)	延床面積(m ²)	増減(m ²)
3		1,929.43	1,929.43	0.00
施設名称	建築年	延床面積(m ²)	延床面積(m ²)	備考
高砂公園管理事務所	1991	77.00	77.00	
向島公園管理事務所	2002	402.74	402.74	
市ノ池公園みどりの相談所	2002	1,449.69	1,449.69	
<p>○施設の現況及び方向性(公共施設等総合管理計画に記載)</p> <p>・公園施設については、今後も長寿命化を図ります。</p> <p>○数値目標の達成に向けての市の考え方</p> <p>・近隣施設がある場合、建替時に複合化を検討する。</p>				

(11) 処理施設

(11)処理施設		平成 27 年度 (2015 年度)末 現在	平成 29 年度 (2017 年度)末 現在	
平成 29 年度(2017 年度)末現在施設数		延床面積(m ²)	延床面積(m ²)	増減(m ²)
4		27,430.11	27,430.11	0.00
施設名称	建築年	延床面積(m ²)	延床面積(m ²)	備考
ごみ処理場	2002	22,151.02	22,151.02	建替計画あり
不燃焼物処理場	1992	183.51	183.51	
し尿処理場	1999	4,724.58	4,724.58	
鹿島排水機場	1972	371.00	371.00	廃止予定
<p>○施設の現況及び方向性(公共施設等総合管理計画に記載)</p> <p>・ごみ処理場については、平成 29 年度から解体に着手し、高砂市に広域ごみ処理施設として建設します。</p> <p>・鹿島排水機場については築 30 年以上が経過し、施設の老朽化が進行しています。</p> <p>○数値目標の達成に向けての市の考え方</p> <p>・鹿島排水機場は廃止する。(松村川排水機場の新設予定 ※インフラ資産として整理する。)</p>				

(12) その他施設

(12)その他施設		平成 27 年度 (2015 年度)末 現在	平成 29 年度 (2017 年度)末 現在	
平成 29 年度(2017 年度)末現在施設数		延床面積(m ²)	延床面積(m ²)	増減(m ²)
3		2,031.63	2,031.63	0.00
施設名称	建築年	延床面積(m ²)	延床面積(m ²)	備考
斎場	1984	1,570.37	1,570.37	
公園墓地	1968	159.46	159.46	
JR 宝殿駅自由通路	1981	301.80	301.80	
<p>○施設の現況及び方向性(公共施設等総合管理計画に記載)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各施設共に築 30 年以上が経過し、老朽化が進行しています。 ・適切な予防保全と長寿命化を図ります。 <p>○数値目標の達成に向けての市の考え方</p> <ul style="list-style-type: none"> ・公園墓地施設については今後の必要性を検討しながら、関係施設の新設が必要な場合、複合化を検討する。 ・宝殿駅自由通路は、民間からの広告収入を検討する。 				

(13) 医療施設

(13)医療施設		平成 27 年度 (2015 年度)末 現在	平成 29 年度 (2017 年度)末 現在	
平成 29 年度(2017 年度)末現在施設数		延床面積(m ²)	延床面積(m ²)	増減(m ²)
3		28,308.25	28,308.25	0.00
施設名称	建築年	延床面積(m ²)	延床面積(m ²)	備考
市民病院	1990	26,582.00	26,582.00	
蓮池医師公舎	1990	686.96	686.96	
紙町医師・看護師公舎	1990	1,039.29	1,039.29	
<p>○施設の現況及び方向性(公共施設等総合管理計画に記載)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各施設共に築 20 年以上が経過し、老朽化が進行しています。 ・適切な予防保全と長寿命化を図ります。 <p>○数値目標の達成に向けての市の考え方</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市民病院の建替の必要性・時期について検討を進めるとともに、新病院改革プランに基づき必要に応じて経営形態の見直しの検討を進める。 ・建て替える場合に、公舎のあり方について検討し、機能として民間施設の活用を検討する。 				

(1)～(13) 合計		平成 27 年度 (2015 年度)末 現在	平成 29 年度 (2017 年度)末 現在	
平成 29 年度(2017 年度)末現在施設数		延床面積(m ²)	延床面積(m ²)	増減(m ²)
114		297,488.00	291,419.62	△ 6,068.38

6 個別施設の考え方

「5 施設類型ごとの管理に関する基本的な方向性と数値目標達成への市の考え方」を踏まえ、短期（～2021）・中期（～2026）・長期（～2036）の各期の間で、個別施設の方向性を示し、2036年での延床面積の縮減見込みを示している。

今後見込まれる新規施設を勘案した上で、縮減見込み面積の割合は、平成27年度（2015年度）基準に比べ、20.44%の縮減とした。

平成27年度（2015年度）総延床面積 297,488.00 m ²	→	2036年度総延床面積見込み 236,682.90 m ²
20.44%縮減		

各期においての見直しの方向性を前倒しできるものは進めるとともに、建替時の減築、また、大規模施設の15%縮減目標をさらに上積みできるよう努める。維持する施設については、長寿命化を進めるとともに、他の施設との複合化や機能の移転が可能な場合、見直しを進めることとする。なお、見直しにあたっては、コスト意識を十分勘案しながら、初期段階から民間事業者へ広く意見を聞き、民間事業者ならではの創意工夫、ノウハウ、アイデア等の提案を受け付け、民間のイニシアティブで最適なサービス提供を実現できるよう検討を進めることとする。

表の見方

- ①施設一覧は、公共施設総合管理計画策定時の基準である平成27年度末時点の公共施設の状況から、時点修正した平成29年度末予定の施設としている。
 - ②新規建替施設は、平成28年度の事業計画において今後10年間で予定している施設を記載している。延床面積は設計があれば当該面積としているが、未定の場合は従前面積を基準とした。
 - ③大規模施設の建替については、原則目標割合にあわせた15%減築とした。ただし高砂小中、文化会館、文化保健センターについては、一体化施設が可能なため、最終目的の30%減築とした。
 - ④複数市町で設置した施設（広域施設）のうち、本市に所在する施設は全部の面積を対象としている。
 - ⑤ただし、広域施設を新たに本市に建設する場合は大幅な投資的経費が見込まれるため、その場合の対象面積は、建設時の負担割合で求めた面積としている。（広域ごみ）
- （注）公共施設等総合管理計画は将来の更新費用を平準化することが目的であることから、建設や維持管理経費を分担している場合は面積も按分する。
- ⑥本市以外に所在する広域施設については対象外とした。ただし、今後建替が見込まれる施設については、更新費用が確定した段階で対象とする。

広域施設一覧

施設名	所在	構成	考え方
広域ごみ処理施設	高砂市	2市2町	H34建設 負担割合で求めた面積を対象とした。
夜間急病センター（S55）	加古川市	2市2町	建替予定あり ※対象としない。
歯科保健センター（H7）	加古川市	2市2町	建替予定なし ※対象としない。
JR宝殿駅自由通路（S56）	高砂市	高砂市・加古川市	建替予定なし 本市で総面積を対象とした。

※建替費用の負担が決定した段階で、負担割合で求めた面積を対象とする。

個別施設の考え方

施設名称	建築年	築年数	耐震性	会議体対象(P14)	面積(2015)	面積(2036)	短期(～2021)	中期(2022～2026)	長期(2027～2036)	施設の方向性
集会所	-	-	-		1,486.11	0.00	譲渡	譲渡	譲渡	・他の自治会等の集会所等の公平性を担保するため、地域コミュニティ活動の低下をまねかないよう各自治会への譲渡を、多様な手段を図り速やかに進める。 ・無償譲渡については中期で、有償譲渡については長期の期間で整理を進める。
高砂地区コミュニティセンター	2000	17	○		678.40	678.40	維持	維持	譲渡(維持)	・高砂地区コミュニティセンターは地域への移管を進める。 ・移管とならない場合は、高砂地区コミュニティセンターの基金の状況を踏まえながら、高砂公民館を高砂地区コミュニティセンターに移転し、公民館機能を有するコミュニティセンター(地域交流センター)とする。
高砂公民館	1980	37	-		991.77	0.00	維持	維持	維持(廃止)	・運営については、地域での運営の継続を前提とするが、困難な場合は直営や委託で行うことも検討する。 ・移転後の高砂公民館については、利活用を検討し、有効な利用がない場合は売却する。 ・両方の施設の維持は行わない。
荒井公民館	1974	43	-		881.80	881.80	維持	維持	維持	・公民館をコミュニティセンター(地域交流センター)に移行し、その機能(公民館活動を行う場)は維持する。 ・中央公民館機能の組織については、伊保公民館の移行にあわせて検討する。 ・曾根公民館は教育センター跡地に地域交流センターとして建替を行う。
中央公民館兼伊保公民館	1987	30	○		2,358.76	2,358.76	維持	維持	維持	
中筋公民館	1979	38	-		606.00	606.00	維持	維持	維持	
曾根公民館	1972	45	-		754.16	754.16	建替	維持	維持	
米田公民館	1986	31	○		970.95	970.95	維持	維持	維持	
阿弥陀公民館	1982	35	○		840.92	840.92	維持	維持	維持	
北浜公民館	1980	37	-		793.15	793.15	維持	維持	維持	
図書館	2015	2	○		2,979.22	2,979.22	維持	維持	維持	
教育センター	1994	23	○		1,809.58	1,809.58	維持	維持	維持	・施設は維持する。 ・施設の運用方法について検討し、維持管理経費の削減に取り組む。
申義堂	2012	5	○		54.44	54.44	維持	維持	維持	・施設は維持する。
旧入江家住宅	1785	232	-		298.82	298.82	維持	維持	維持	
工楽松右衛門旧宅	1810	207	-		412.22	412.22	維持	維持	維持	
青年の家	1982	35	○		1,957.33	0.00	維持	維持	民間活用(廃止)	・青年の家の次期指定管理期間(2022～2026)は、向島多目的球場や向島公園との一体的施設として継続しながら、その後については広域での利用や一体的な PPP 手法を考慮しながら、廃止又は民間活用を進める。
向島多目的球場	1989	28	○		108.91	108.91	維持	維持	維持	
向島公園管理事務所	2002	15	○		402.74	402.74	維持	維持	維持	
総合体育館	1989	28	○	★	8,473.16	8,473.16	維持	維持	維持	・大規模改修を行い、維持していく。
生石体育センター	1980	37	-		963.93	0.00	維持	廃止	-	・次期指定管理期間(2019～2023)をもって廃止する。

施設名称	建築年	築年数	耐震性	会議体対象(P14)	面積(2015)	面積(2036)	短期(～2021)	中期(2022～2026)	長期(2027～2036)	施設の方向性
高砂市民プール	1986	31	○		961.62	0.00	維持	維持	民間活用(廃止)	・当面維持していくが、コスト面を踏まえ PPP 手法の検討を進め、コスト面での効果がでない場合は廃止も含めて検討する。
野球場	1972	45	○	★	3,910.76	3,910.76	維持	維持	維持	・大規模改修を行い、維持していく。また、PPP 手法の検討を進める。
陸上競技場	1971	46	○	★	4,068.17	0.00	維持	維持	建物部分撤去	・必要な時期にスタンドを撤去し、多目的施設としての活用を進める。
相撲場	1978	39	-	★	99.80	99.80	維持	維持	維持	・施設は維持する。
雇用支援センター	2001	16	○		1,203.38	0.00	維持	維持	廃止	・雇用支援センターの機能(シルバー人材センター事務所及び各種講座等)について、雇用・労働施策を総合的に実施するため、勤労者総合福祉センターへの複合化についてシルバー人材センターと協議する。
勤労者総合福祉センター	1992	25	○		1,842.68	1,842.68	維持	維持	複合化	・複合化後の雇用支援センターについては売却も含め、跡地の利活用を検討する。
高砂小学校	1968	49	○	★	10,591.00	7,414.00	維持	維持	建替(減築)	・建替時に小中一体の校舎として検討し、延床面積の各 30%縮減を図る。
高砂中学校	1974	43	○	★	7,753.00	5,427.00	維持	維持	建替(減築)	
荒井小学校	1998	19	○	★	8,740.00	8,740.00	維持	維持	維持(減築)	・長寿命化可能な施設(棟)を把握する。 ・人口の動向を勘案しながら、将来に向けた統廃合や校区の見直しの検討を進め、余裕教室を学童保育所等に活用する。 ・建替時には建替全体の面積を見込んだ上で棟毎に実施する。 ・築 60 年以上となる棟の面積は 15%減としている。
伊保小学校	1972	45	○	★	7,988.00	7,427.00				
伊保南小学校	1982	35	○	★	6,880.00	6,880.00				
中筋小学校	1970	47	○	★	6,378.00	5,637.20				
曾根小学校	1970	47	○	★	7,958.00	7,454.60				
米田小学校	1965	52	○	★	9,615.00	8,352.75				
米田西小学校	1980	37	○	★	6,252.00	6,252.00				
阿弥陀小学校	2011	6	○	★	7,966.00	7,966.00				
北浜小学校	1973	44	○	★	5,625.00	5,235.30				
荒井中学校	1971	46	○	★	9,480.00	8,973.25				
竜山中学校	1985	32	○	★	8,940.00	9,190.00				
松陽中学校	1971	46	○	★	9,065.00	9,062.55				
宝殿中学校	1973	44	○	★	10,201.00	9,937.85				
鹿島中学校	1975	42	○	★	9,489.00	8,623.30				

施設名称	建築年	築年数	耐震性	会議体対象(P14)	面積(2015)	面積(2036)	短期(～2021)	中期(2022～2026)	長期(2027～2036)	施設の方向性
荒井幼稚園	2013	4	○		1,149.00	0.00	廃止	-	-	<p>・幼稚園・保育園については、子ども子育て支援事業計画に基づき、認定こども園化を推進する。(平成28年度:高砂、中筋、阿弥陀、北浜をこども園化)</p> <p>・伊保幼稚園と梅井保育園は一体化し、平成31年度認定こども園として開園する。</p> <p>・曾根と米田のこども園化については、平成32年度以降の開園に向けて進めている。</p> <p>・荒井幼稚園、保育園については、こども園化に向けてさらに検討を進め、平成30年度までに方針を示す。</p> <p>・各こども園については、公立としては、必要なこども園を最小限とし、長期で半数を民間移管とする。</p> <p>・荒井幼稚園、荒井保育園、各こども園(曾根、米田は見込)の面積は合計面積の半分の面積としている。</p> <p>・国が予定している幼児教育の無償化に伴う増員を考慮する。</p>
伊保幼稚園	1993	24	○		804.00	0.00	廃止	-	-	
曾根幼稚園	1971	46	○		699.00	0.00	廃止	-	-	
米田幼稚園	1967	50	○		1,159.00	0.00	廃止	-	-	
高砂幼・高砂西保一体化園	1965	52	○		1,496.00	0.00	廃止	-	-	
中筋幼・さつき保一体化園	1974	43	○		785.00	0.00	廃止	-	-	
阿弥陀幼・阿弥陀保一体化園	1973	44	○		1,517.00	0.00	廃止	-	-	
北浜幼・北浜保一体化園	1995	22	○		1,284.00	0.00	廃止	-	-	
荒井保育園	1980	37	○		817.60	0.00	廃止	-	-	
梅井保育園	1969	48	×		811.63	0.00	廃止	-	-	
曾根保育園	1984	33	○		1,081.50	0.00	廃止	-	-	
米田保育園	1973	44	○		974.49	0.00	廃止	-	-	
荒井幼稚園 荒井保育園 各こども園 (高砂、伊保、中筋、曾根、米田、阿弥陀、北浜)			○		【12,108.09】	6,054.05	維持	維持	維持・民間移管	
(旧)子育て支援センター	1967	50	×		664.50	0.00	廃止	-	-	・平成25年2月に方向性を示している。
北部子育て支援センター	1978	39	○		897.00	0.00	維持	維持	廃止	・建築年数的に廃止とする。新たな子育て支援センターの建設を検討する。
高砂児童学園	1964	53	×		474.07	0.00	維持	維持	民間移管	・児童学園については、建替が必要であり、民間移管に向けて検討する。
文化会館	1969	48	○	★	4,666.32	3,266.42	維持	建替(減築)	維持	<p>・文化会館については、PPP手法も検討しながら延床面積の数値目標の30%を縮減し建替を行う。</p> <p>・文化保健センターについては、文化会館の動向を見ながら存続するなら複合施設とする。また、建替時に中ホールは廃止し、保健センター機能をどうするかを検討する。</p>
文化保健センター	1984	33	○	★	3,927.80	2,749.46	維持	複合化	-	
ユーアイ福祉交流センター	2015	2	○		2,612.71	2,612.71	維持	維持	維持	・施設は維持する。
みのり会館	1979	38	-		395.87	0.00	維持	維持	廃止(複合化)	・現在の施設で行っている機能は維持できるよう方策を検討する。
中筋老人憩いの家	1975	42	-		93.57	0.00	維持	譲渡	-	<p>・集会所と同様、地域への譲渡を進める。</p> <p>・移管できない場合は安全性を見ながら廃止する。</p>

施設名称	建築年	築年数	耐震性	会議体対象(P14)	面積(2015)	面積(2036)	短期(～2021)	中期(2022～2026)	長期(2027～2036)	施設の方向性	
市役所	1957	60	×		11,218.55	2,567.63	建替	維持	維持	・建替を行う。	
市役所(新庁舎)	2023	-6	○			13,345.20	建替	維持	維持		
総合詰所	1985	32	○		389.75	0.00	維持	廃止	-		
消防本部庁舎	1982	35	○		2,098.01	2,098.01	維持	維持	維持	・施設は維持する。 ・分団車庫については、他の地域施設の建替時にあわせ、当該敷地への併設などを検討する。 ・曾根分団車庫・詰所は、教育センター跡地に建替を検討している。	
高砂分署	2015	2	○		728.82	728.82	維持	維持	維持		
旧高砂分署	1935	82	○		156.90	156.90	維持	維持	維持		
高砂分団車庫・詰所	1980	37	-		63.94	63.94	維持	維持	維持		
荒井分団車庫・詰所	1992	25	○		100.19	100.19	維持	維持	維持		
伊保分団車庫・詰所	1991	26	○		84.69	84.69	維持	維持	維持		
曾根分団車庫・詰所	1988	29	○		100.32	100.32	建替	維持	維持		
米田分団車庫・詰所	1993	24	○		101.76	101.76	維持	維持	維持		
阿弥陀分団車庫・詰所	1995	22	○		98.31	98.31	維持	維持	維持		
北浜分団車庫・詰所	1980	37	-		63.94	63.94	維持	維持	維持		
消防救助訓練場	2001	16	○		635.15	635.15	維持	維持	維持		
北山備蓄倉庫	1965	52	×		406.68	0.00	廃止	-	-		・廃止し、売却を進める。
企画総務部倉庫	1982	35	○		931.59	0.00	維持	廃止	-		
伊保崎南住宅	1991	26	○		1,246.86	1,246.86	維持	維持	維持	・市営住宅については、マスタープランに基づき、計画的な建替、縮小、廃止が行われているが、住生活基本計画策定にあわせ、北山住宅の建替の必要性を検討する。 ・原則、木造住宅は廃止を進める。また鉄筋住宅については指定管理者制度の導入を検討する。	
松波住宅	2004	13	○		8,306.38	8,306.38	維持	維持	維持		
中筋住宅	1955	62	×		789.94	0.00	廃止	-	-		
中筋住宅(新)	2017	0	○			1,712.39	建替	維持	維持		
北山住宅	1962	55	×		3,519.62	0.00	廃止	-	-		
天川住宅	1953	64	×		816.80	0.00	縮小	縮小	廃止		
今市住宅	1954	63	×		489.28	0.00	廃止	-	-		
美保里住宅	1957	60	×		644.36	0.00	縮小	縮小	廃止		
末広住宅	1958	59	×		579.69	0.00	縮小	縮小	廃止		
阿弥陀住宅	1959	58	×		268.80	0.00	縮小	縮小	廃止		
米田新住宅	1960	57	×		802.68	0.00	縮小	縮小	廃止		
時光寺住宅	1968	49	×		509.76	0.00	縮小	縮小	廃止		
橋向住宅	1920	97	×		52.00	0.00	維持	維持	廃止		
高砂公園管理事務所	1991	26	○		77.00	77.00	維持	維持	維持		・施設は維持する。
市ノ池公園みどりの相談所	2002	15	○		1,449.69	1,449.69	維持	維持	維持		
ごみ処理場	2002	15	○		22,151.02	0.00	廃止	-	-		・ごみ処理施設は廃止し、本市に2市2町の広域ごみ処理施設を建設する。 ・面積26,000㎡のうち、各団体均等割10%、人口割90%として試算し、負担割合23%で面積を想定。
広域ごみ処理施設	2023	-6	○		0.00	5,980.00	建替	維持	維持		
不燃焼物処理場	1992	25	○		183.51	183.51	維持	維持	維持	・施設は維持する。	
し尿処理場	1999	18	○		4,724.58	4,724.58	維持	維持	維持		
鹿島排水機場	1972	45	×		371.00	0.00	廃止	-	-	・新たな排水機場はインフラ資産として整理する。	
斎場	1984	33	○		1,570.37	1,570.37	維持	維持	維持	・施設は維持する。	
公園墓地	1968	49	×		159.46	159.46	維持	維持	維持	・施設は維持する。	

施設名称	建築年	築年数	耐震性	会議体対象(P14)	面積(2015)	面積(2036)	短期(～2021)	中期(2022～2026)	長期(2027～2036)	施設の方向性
JR 宝殿駅自由通路	1981	36	○		301.80	301.80	維持	維持	維持	・施設は維持する。
市民病院	1990	27	○	★	26,582.00	22,594.00	維持	維持	建替(減築)	・病院の耐用年数を鑑み、建替の検討を行う。 ・建替える場合、公舎のあり方もあわせて検討を進める。
蓮池医師公舎	1990	27	○	★	686.96	0.00	維持	維持	維持(民間移管)	
紙町医師・看護師公舎	1990	27	○	★	1,039.29	0.00	維持	維持	維持(民間移管)	
中筋市住集会所	廃止		-		75.35	0.00	-	-	-	・2016年廃止した。
宮前住宅	廃止		-		122.52	0.00	-	-	-	・2016年廃止した。
(旧)図書館	廃止		-		510.00	0.00	-	-	-	・2016年廃止した。
(旧)教育センター	廃止		-		2,554.84	0.00	-	-	-	・2016年廃止した。
あすなる学園	民間移管		-		584.00	0.00	-	-	-	・2016年民間移管した。
給食センター	新築		○			2,700.09	新築	維持	維持	
					面積(2015)	面積(2036)	今後の計画予定(面積未算入)			
合計					297,488.00	236,682.90	旧教育センター跡地(子育て関連施設部分)			
縮減面積						60,805.10	総合詰所跡倉庫			
縮減率						20.44%	夜間急病センター(広域)			

参 考

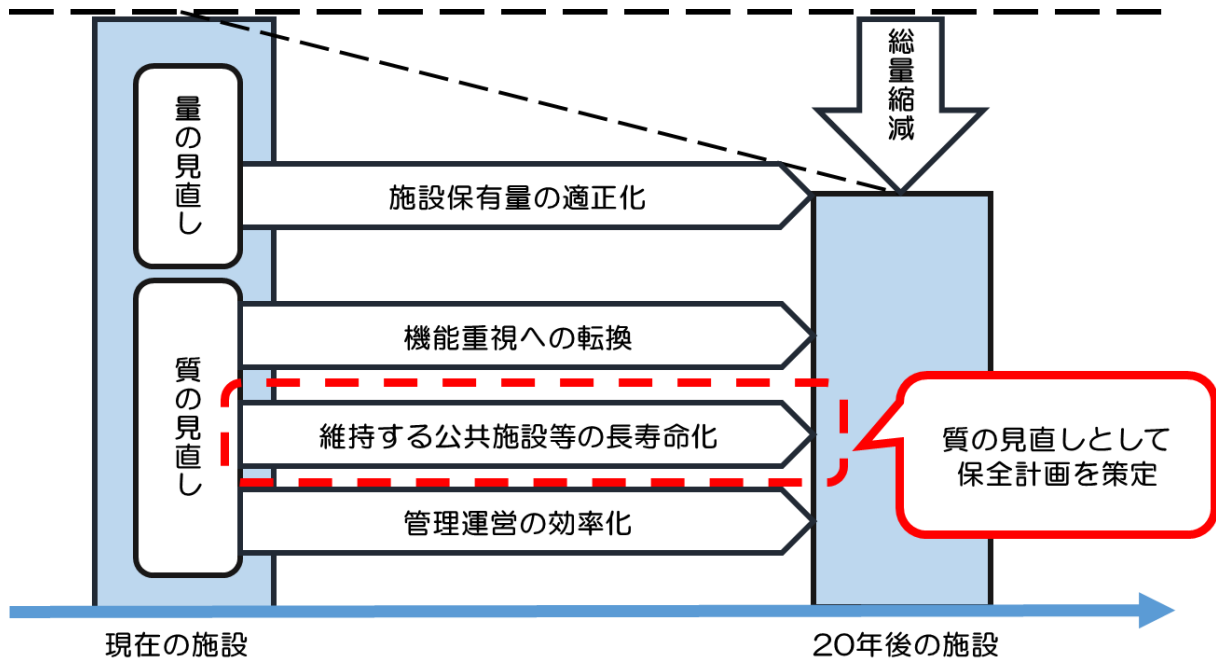
1 庁内案策定の経緯

日時	内容
平成 29 年 4 月 1 日	公共施設等総合管理計画担当の配置 (企画総務部 3 名 (参事・主幹・係長)、財務部・まちづくり部各 1 名 (係長))
4 月 5 日	第 1 回担当係長会議 (以後随時 9 回実施)
4 月 12 日	第 1 回推進委員会 (室長級) (以後随時 5 回実施)
4 月 19 日	全庁説明会 (課長級 公共施設等総合管理計画について) 施設所管課へ「個別計画検討シート」の提出依頼 (5 月 26 日まで)
7 月 10~14 日	施設所管課へのヒアリング (経営企画室) 個別計画検討シートの考え方について
8 月 7 日	部長会議 個別施設の方向性 (事務局案) について
10 月 4~5 日	施設所管部へのヒアリング (理事、技監、企画総務部長) 個別施設の方向性について
11 月 20 日	部長会議 個別計画庁内案 (原案) について
12 月 1 日	部長会議 個別計画庁内案 (原案) の確認について
平成 30 年 1 月 15 日	部長会議 個別計画庁内案 (案) の確認について
平成 30 年 3 月	個別計画庁内案の決定

2 保全計画策定の考え方（平成 30、31 年度実施予定）

目的

公共施設等総合管理計画の基本方針に基づき、カルテの整理・分析結果等から、施設のハード、ソフトの両面の課題を明らかにし、施設の統廃合・再配置を見据えたうえで、本市における長寿命化の意義を定め、施設の老朽化対策や機能の充実などを目的とした実行性の高い個別計画を策定するために策定するものである。

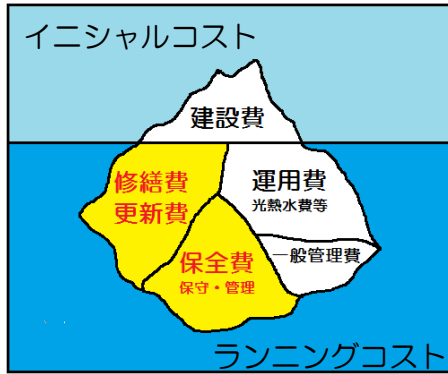


主な内容（案）

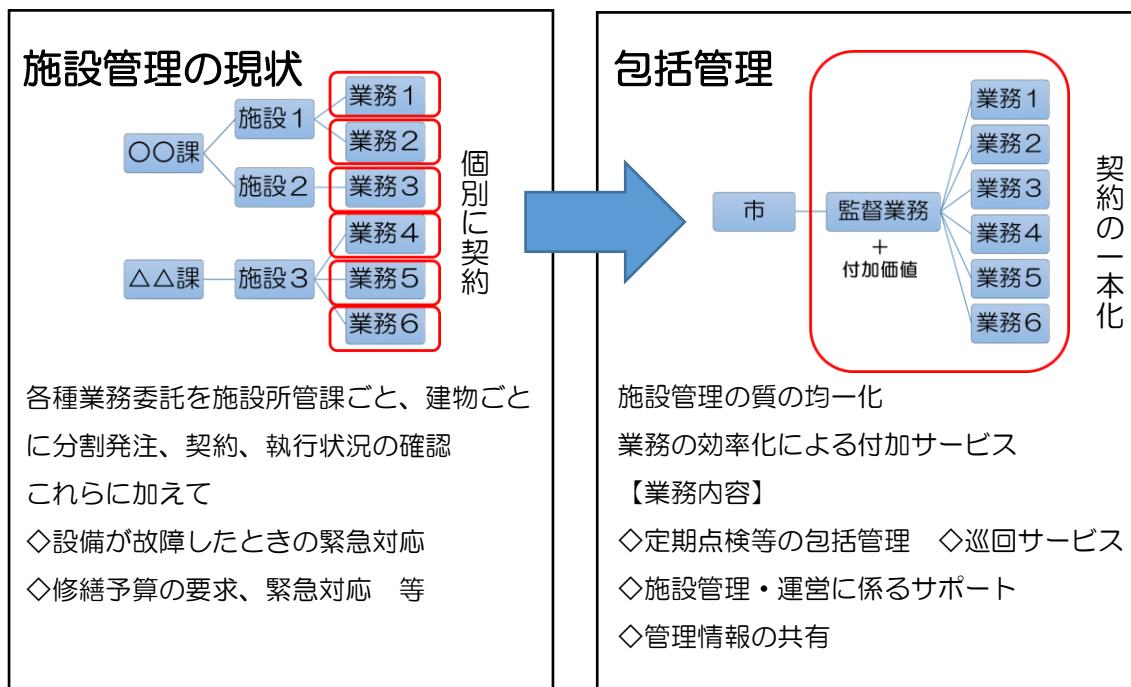
- ①公共施設の劣化調査及び劣化診断、劣化状況評価
- ②目標耐用年数、長寿命化対象の判断基準、改修等の整備水準の設定
- ③保全コストの算出、保全コストの平準化、調整

3 包括業務管理委託の考え方（今後検討）

施設の効率的・効果的な管理運営を行うため、管理水準を保持しつつ施設のライフサイクルコストのうち、修繕費、保全費等のランニングコストの縮減をめざし、公共施設の維持管理業務について、民間ノウハウを活用することが目的である。



ライフサイクルコストの概念図



※併せて、公共施設マネジメントを行う組織の検討を進める。

4 PPP手法の考え方

主なPPP手法の事業類型

手法		手法の概要
労働者派遣		専門性や一定のスキルを持つ人材を有する民間事業者から労働者を派遣することにより市の指揮命令の元で業務に従事させるもの
民間委託	業務委託	市が直営で行う業務について、その一部の専門的技術を要する業務や事務量の集中する業務を民間事業者に委託するもの
	包括委託	事務事業に係る一連の業務を包括して民間事業者に委託するもの
貸与		市の所有する資産（施設・土地等）を有償又は無償で民間事業者に貸与し、その民間事業者が、当該施設等を活用した事業運営、サービス提供を行うもの
指定管理者制度		公共施設について市が指定する法人その他の団体である民間事業者に管理運営を委ねるもの
デザインビルド（DB）		公共施設等の整備において、民間事業者の技術的能力を活用し、設計・建設（改修）を民間事業者に委託するもの
DBO		公共施設等の整備において、資金調達は市が行った上で、民間事業者の経営能力、技術的能力を活用し、設計・建設（改修）、維持管理・運営等を民間事業者に委託するもの
PFI		公共施設等の整備において、民間事業者の資金、経営能力、技術的能力を活用し、設計・建設（改修）、維持管理・運営等を民間事業者に委託するもの
民設公営		民間事業者が施設の建設等を行い、市が管理運営を行うもの。民間事業者から市に施設等を譲渡する方式、市が民間事業者から施設等を借用する方式等がある。
協働・連携	市民協働	市民と市が共通の目的を実現するために、それぞれの役割と責任の元で、お互いを尊重し、対等な関係で協力するもの
	広域連携	地方自治法に基づき、地方公共団体の組織及び運営の合理化を図るため、協議会、機関等の共同設置、事務の委託や一部事務組合、広域連合の設置により共同処理を行うなど、地方公共団体が相互に連携するもの
	産学官連携	新事業の創出を図ること等を目的として、大学等の教育機関・研究機関と民間事業者及び市が、各々が持つ資源や能力を生かした役割と責任の分担を行い、協力するもの
民営化	民間譲渡	行政が所有する施設等を民間事業者に無償又は有償で譲渡し、それに伴い事業運営も民間事業者に移管するもの
	民設民営	民間事業者が施設等の建設・所有・管理運営を行うもの。行政と民間事業者の共同出資により行う方式と施設を管理運営する民間主体に対し一定の条件のもとに行政が支援を行う方式がある。

5 公共施設等関係の地方債

公共施設等の適正管理に係る地方債措置

公共施設等の集約化・複合化、老朽化対策等を推進し、その適正配置を図るため、従来の公共施設等最適化事業債等を再編し、長寿命化対策、コンパクトシティの推進(立地適正化)及び熊本地震の被害状況を踏まえた庁舎機能の確保(市町村役場機能緊急保全)に係る事業を追加するなど内容を拡充した「公共施設等適正管理推進事業債」を創設(地方財政計画における「公共施設等適正管理推進事業費」3,500億円に対応)。

公共施設等適正管理推進事業債		(期間:平成29年度から平成33年度まで ※⑥は平成32年度まで)
※①～⑥全て公共施設等総合管理計画に基づき行われる事業が対象		
① 集約化・複合化事業 <対象事業> 延床面積の減少を伴う集約化・複合化事業 <充当率等> 充当率:90%、交付税算入率:50% ※ 個別施設計画に位置付けられた事業が対象	② 転用事業 <対象事業> 他用途への転用事業 <充当率等> 充当率:90%、交付税算入率:30% ※ 個別施設計画に位置付けられた事業が対象	③ 除却事業 充当率:90% (現行75%)
④ 長寿命化事業【新規】 <対象事業>【公共用建物】 施設の使用年数を法定耐用年数を超えて延伸させる事業 【社会基盤施設(道路・農業水利施設)】 所管省庁が示す管理方針に基づき実施される事業 <充当率等> 充当率:90%、交付税算入率:30% ※ 個別施設計画に位置付けられた事業が対象		
⑤ 立地適正化事業【新規】 <対象事業> コンパクトシティの形成に向けた長期的なまちづくりの視点に基づく事業 <充当率等> 充当率:90%、交付税算入率:30% ※ 立地適正化計画に基づく事業が対象		
⑥ 市町村役場機能緊急保全【新規】 <対象事業> 昭和56年の新耐震基準導入前に建設され、耐震化が未実施の市町村の本庁舎の建替え事業等 <充当率等> 充当率:90%(交付税措置対象分75%)、交付税算入率:30% ※地方債の充当残については、基金の活用が基本 ※ 個別施設計画に基づく事業であって、建替え後の庁舎を業務継続計画に位置付けるものが対象		

6 目標数値の見直しについて(今後検討)

現在の目標数値については、面積を縮減した場合の維持管理費用の減と施設を廃止した場合の当該土地の売却のみにより算出している。

これに加え、

面積を縮減しない施設における維持管理コストの減(人件費の減含む)

施設の活用による収入の増(目的外利用の許可や広告収入)

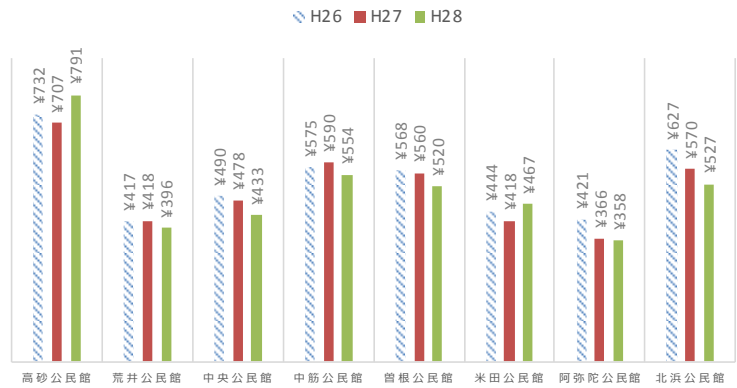
施設の利用者の増等による収入の増(指定管理料の減含む)なども見込める。

これらの効果額、また、保全計画による費用を勘案し、延床面積の縮減率の再計算を行う。

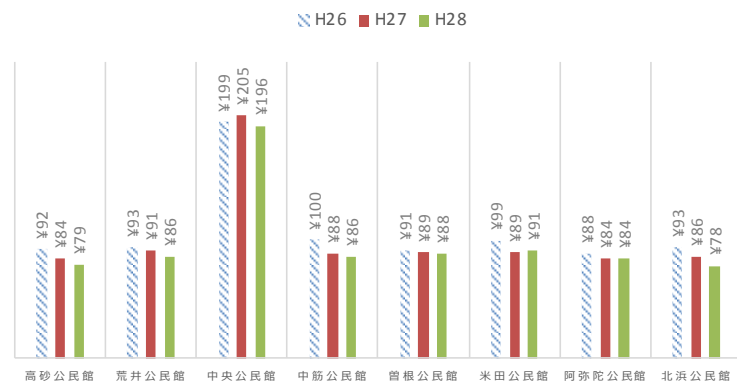
7 施設別カルテによる施設類型ごとの比較

(1) 社会教育系施設（公民館）

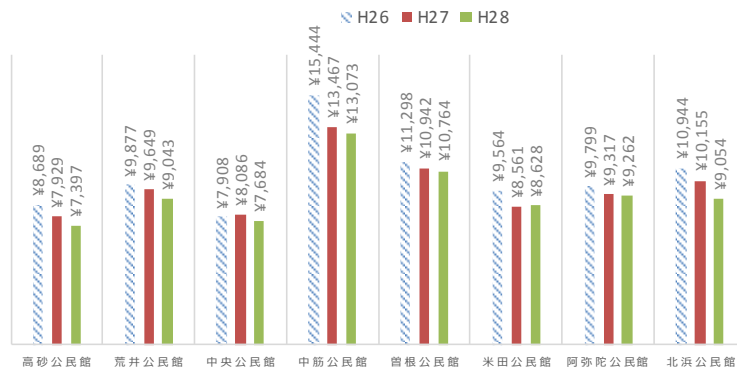
利用者1人当たりのコスト平均			
H26	¥534		
H27	¥513		
H28	¥506		
施設名	H26	H27	H28
高砂公民館	¥732	¥707	¥791
荒井公民館	¥417	¥418	¥396
中央公民館	¥490	¥478	¥433
中筋公民館	¥575	¥590	¥554
曾根公民館	¥568	¥560	¥520
米田公民館	¥444	¥418	¥467
阿弥陀公民館	¥421	¥366	¥358
北浜公民館	¥627	¥570	¥527



市民1人当たりのコスト平均			
H26	¥107		
H27	¥102		
H28	¥99		
施設名	H26	H27	H28
高砂公民館	¥92	¥84	¥79
荒井公民館	¥93	¥91	¥86
中央公民館	¥199	¥205	¥196
中筋公民館	¥100	¥88	¥86
曾根公民館	¥91	¥89	¥88
米田公民館	¥99	¥89	¥91
阿弥陀公民館	¥88	¥84	¥84
北浜公民館	¥93	¥86	¥78



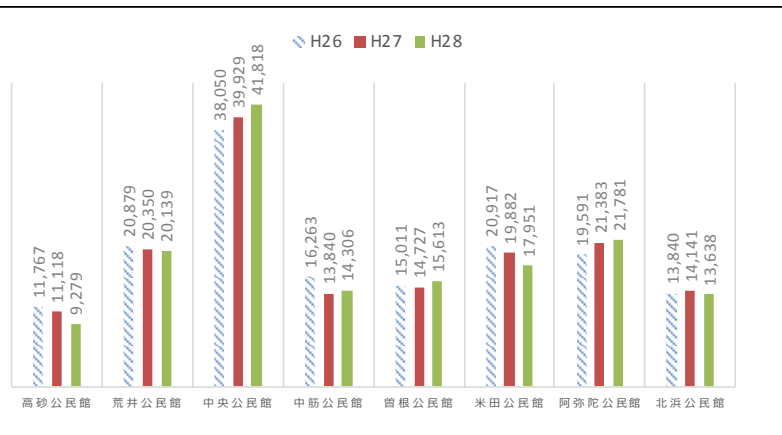
床面積1㎡当たりのコスト平均			
H26	¥10,440		
H27	¥9,763		
H28	¥9,363		
施設名	H26	H27	H28
高砂公民館	¥8,689	¥7,929	¥7,397
荒井公民館	¥9,877	¥9,649	¥9,043
中央公民館	¥7,908	¥8,086	¥7,684
中筋公民館	¥15,444	¥13,467	¥13,073
曾根公民館	¥11,298	¥10,942	¥10,764
米田公民館	¥9,564	¥8,561	¥8,628
阿弥陀公民館	¥9,799	¥9,317	¥9,262
北浜公民館	¥10,944	¥10,155	¥9,054



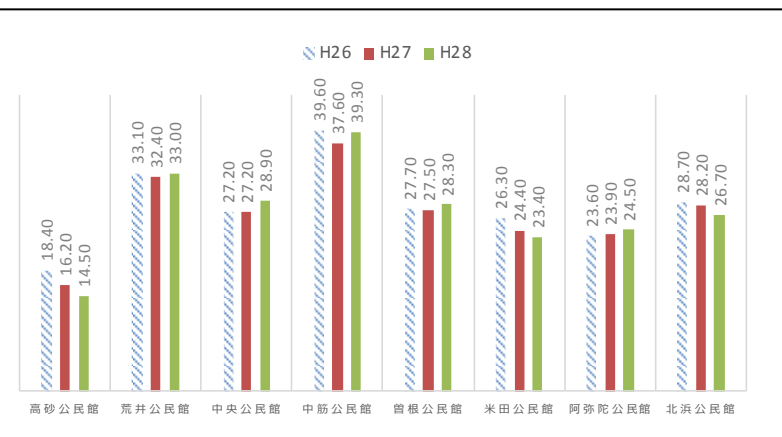
1日当たりのコスト平均			
H26	¥31,874		
H27	¥30,183		
H28	¥28,806		
施設名	H26	H27	H28
高砂公民館	¥27,445	¥24,965	¥23,215
荒井公民館	¥27,738	¥27,012	¥25,235
中央公民館	¥59,403	¥60,550	¥57,356
中筋公民館	¥29,806	¥25,908	¥25,071
曾根公民館	¥27,136	¥26,197	¥25,688
米田公民館	¥29,574	¥26,388	¥26,511
阿弥陀公民館	¥26,243	¥24,874	¥24,647
北浜公民館	¥27,645	¥25,570	¥22,725



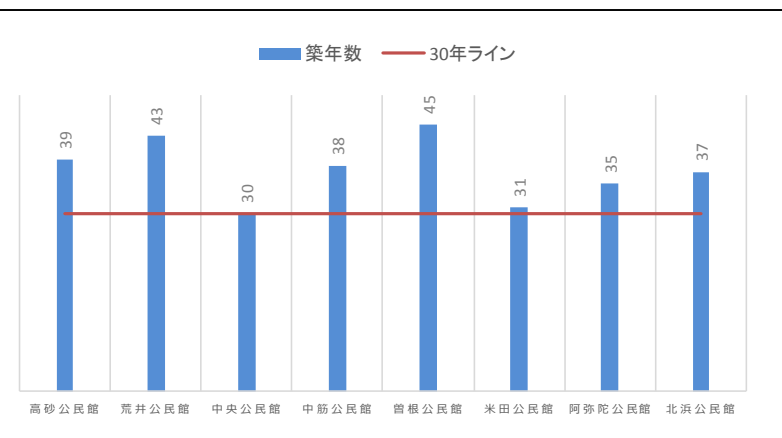
利用者数			
H26	19540人		
H27	19421人		
H28	19316人		
施設名	H26	H27	H28
高砂公民館	11,767	11,118	9,279
荒井公民館	20,879	20,350	20,139
中央公民館	38,050	39,929	41,818
中筋公民館	16,263	13,840	14,306
曾根公民館	15,011	14,727	15,613
米田公民館	20,917	19,882	17,951
阿弥陀公民館	19,591	21,383	21,781
北浜公民館	13,840	14,141	13,638



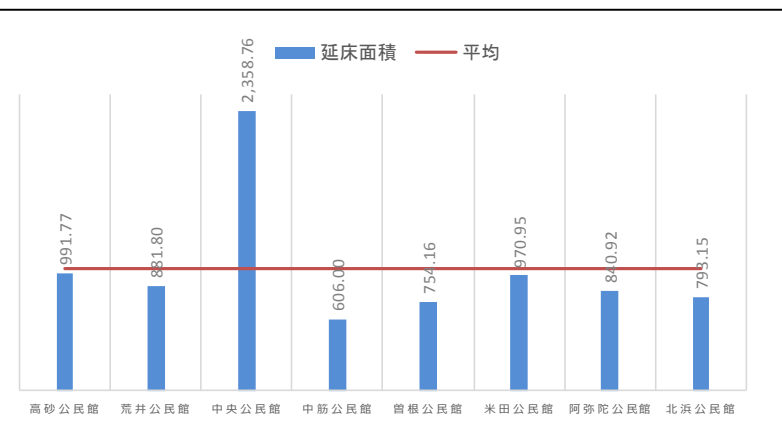
稼働率			
H26	28.08		
H27	27.18		
H28	27.33		
施設名	H26	H27	H28
高砂公民館	18.40	16.20	14.50
荒井公民館	33.10	32.40	33.00
中央公民館	27.20	27.20	28.90
中筋公民館	39.60	37.60	39.30
曾根公民館	27.70	27.50	28.30
米田公民館	26.30	24.40	23.40
阿弥陀公民館	23.60	23.90	24.50
北浜公民館	28.70	28.20	26.70



築年数			
平均	37.25		
施設名	築年数	30年ライン	
高砂公民館	39	30	
荒井公民館	43	30	
中央公民館	30	30	
中筋公民館	38	30	
曾根公民館	45	30	
米田公民館	31	30	
阿弥陀公民館	35	30	
北浜公民館	37	30	

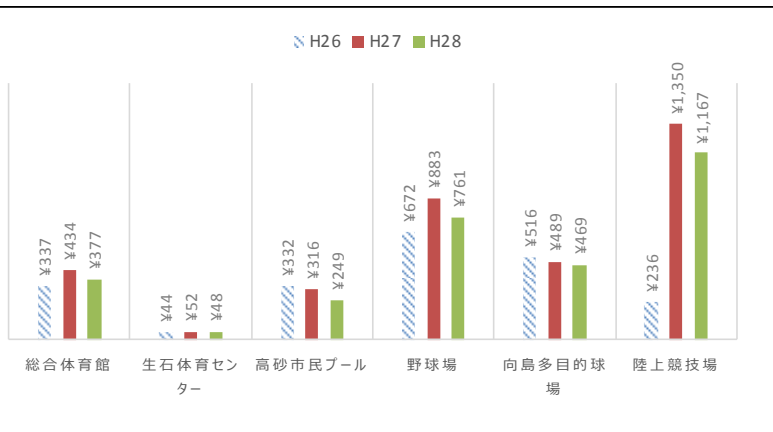


延床面積			
平均	1,024.69		
施設名	延床面積	平均	
高砂公民館	991.77	1,024.69	
荒井公民館	881.80	1,024.69	
中央公民館	2,358.76	1,024.69	
中筋公民館	606.00	1,024.69	
曾根公民館	754.16	1,024.69	
米田公民館	970.95	1,024.69	
阿弥陀公民館	840.92	1,024.69	
北浜公民館	795.15	1,024.69	

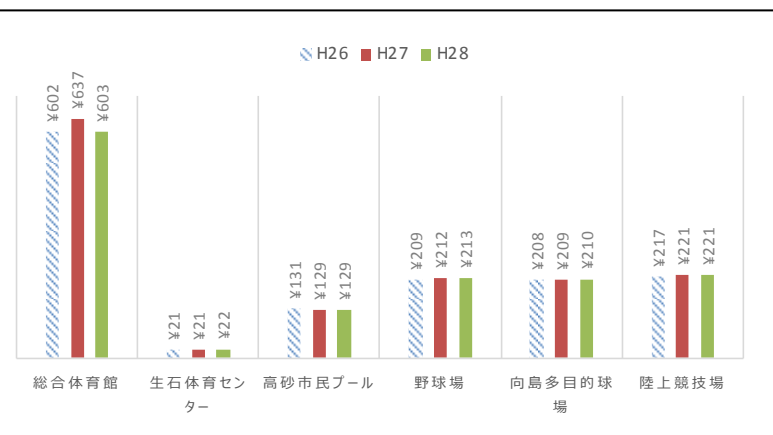


(2) スポーツ施設

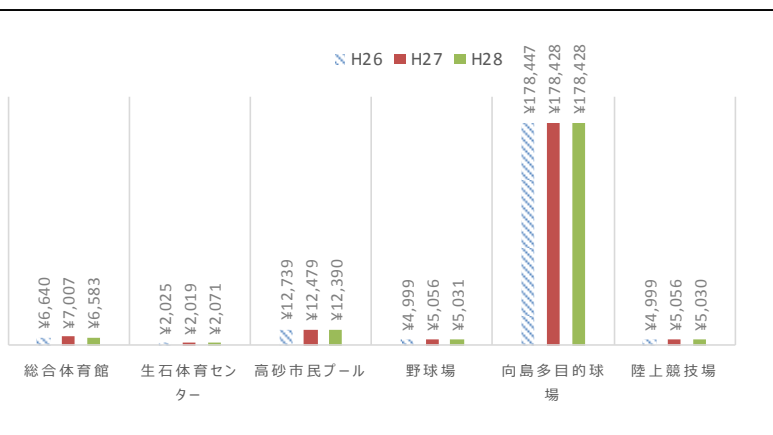
利用者1人当たりのコスト平均			
H26	¥356		
H27	¥587		
H28	¥512		
施設名	H26	H27	H28
総合体育館	¥337	¥434	¥377
生石体育センター	¥44	¥52	¥48
高砂市民プール	¥332	¥316	¥249
野球場	¥672	¥883	¥761
向島多目的球場	¥516	¥489	¥469
陸上競技場	¥236	¥1,350	¥1,167



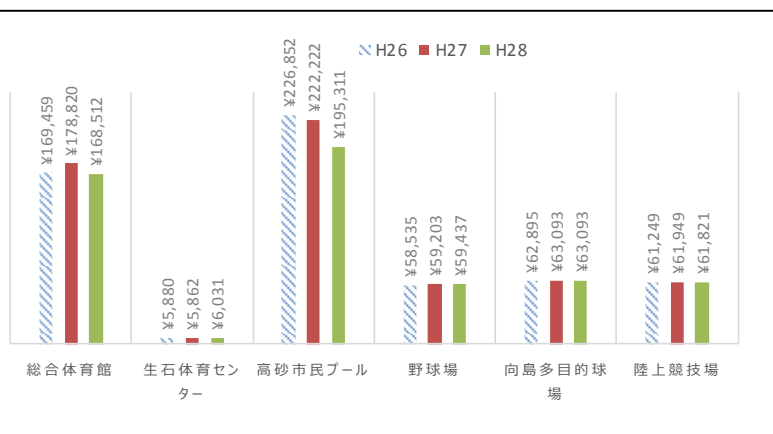
市民1人当たりのコスト平均			
H26	¥231		
H27	¥238		
H28	¥233		
施設名	H26	H27	H28
総合体育館	¥602	¥637	¥603
生石体育センター	¥21	¥21	¥22
高砂市民プール	¥131	¥129	¥129
野球場	¥209	¥212	¥213
向島多目的球場	¥208	¥209	¥210
陸上競技場	¥217	¥221	¥221



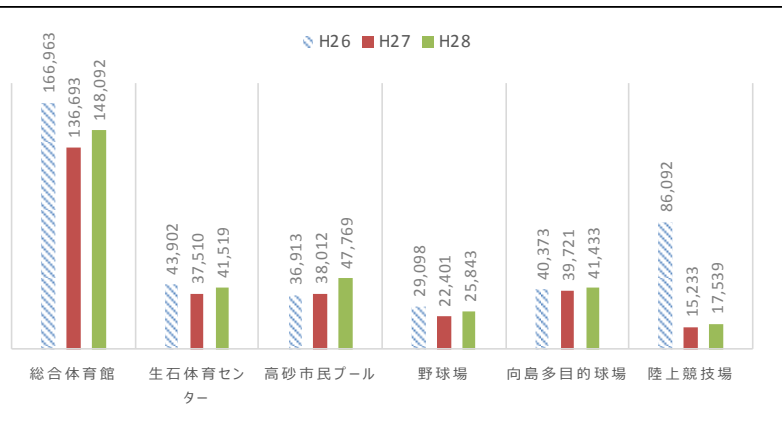
床面積1㎡当たりのコスト平均			
H26	¥34,975		
H27	¥35,008		
H28	¥34,922		
施設名	H26	H27	H28
総合体育館	¥6,640	¥7,007	¥6,583
生石体育センター	¥2,025	¥2,019	¥2,071
高砂市民プール	¥12,739	¥12,479	¥12,390
野球場	¥4,999	¥5,056	¥5,031
向島多目的球場	¥178,447	¥178,428	¥178,428
陸上競技場	¥4,999	¥5,056	¥5,030



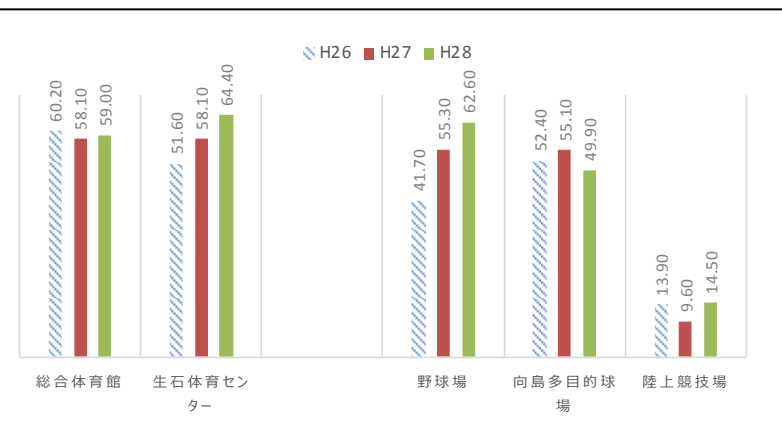
1日当たりのコスト平均			
H26	¥97,478		
H27	¥98,525		
H28	¥92,368		
施設名	H26	H27	H28
総合体育館	¥169,459	¥178,820	¥168,512
生石体育センター	¥5,880	¥5,862	¥6,031
高砂市民プール	¥226,852	¥222,222	¥195,311
野球場	¥58,535	¥59,203	¥59,437
向島多目的球場	¥62,895	¥63,093	¥63,093
陸上競技場	¥61,249	¥61,949	¥61,821



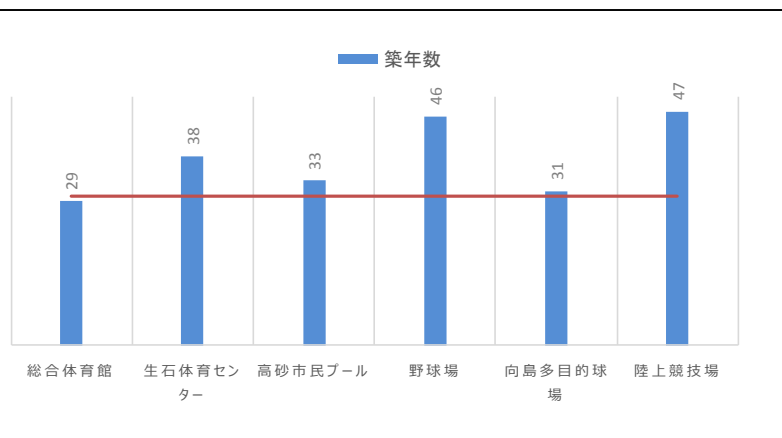
利用者数			
H26	67224人		
H27	67224人		
H28	53699人		
施設名	H26	H27	H28
総合体育館	166,963	136,693	148,092
生石体育センター	43,902	37,510	41,519
高砂市民プール	36,913	38,012	47,769
野球場	29,098	22,401	25,843
向島多目的球場	40,373	39,721	41,433
陸上競技場	86,092	15,233	17,539



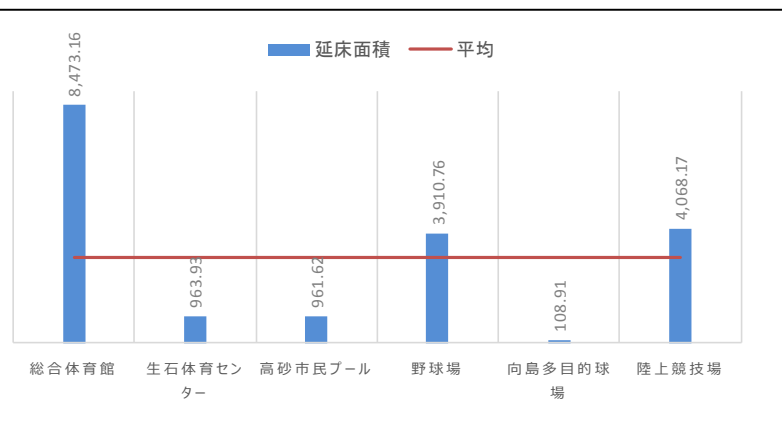
稼働率			
H26	43.96		
H27	47.24		
H28	50.08		
施設名	H26	H27	H28
総合体育館	60.20	58.10	59.00
生石体育センター	51.60	58.10	64.40
野球場	41.70	55.30	62.60
向島多目的球場	52.40	55.10	49.90
陸上競技場	13.90	9.60	14.50



築年数			
平均	37.33		
施設名	築年数	30年ライン	
総合体育館	29	30	
生石体育センター	38	30	
高砂市民プール	33	30	
野球場	46	30	
向島多目的球場	31	30	
陸上競技場	47	30	

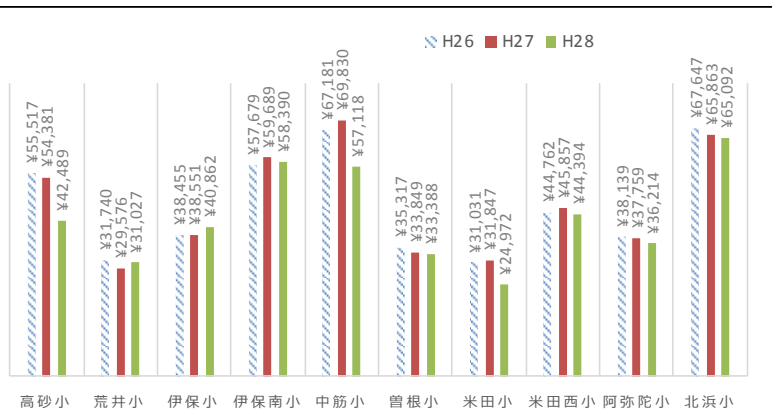


延床面積			
平均	3,081.09		
施設名	延床面積	平均	
総合体育館	8,473.16	3,081.09	
生石体育センター	963.93	3,081.09	
高砂市民プール	961.62	3,081.09	
野球場	3,910.76	3,081.09	
向島多目的球場	108.91	3,081.09	
陸上競技場	4,068.17	3,081.09	

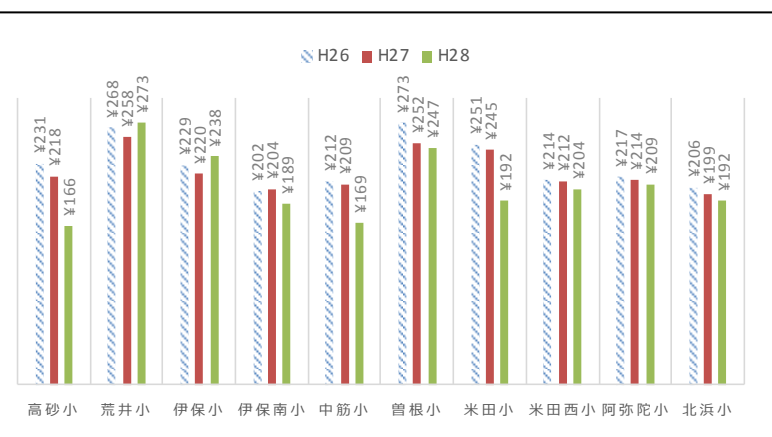


(3) 学校教育系施設（小学校）

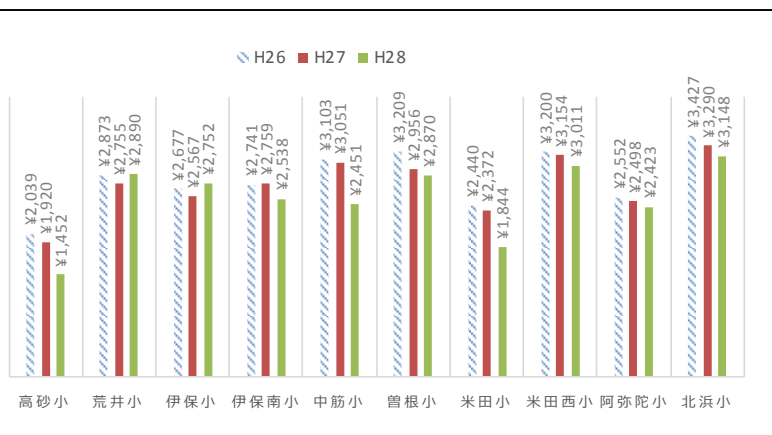
利用者1人当たりのコスト平均			
H26	¥46,747		
H27	¥46,720		
H28	¥43,395		
施設名	H26	H27	H28
高砂小	¥55,517	¥54,381	¥42,489
荒井小	¥31,740	¥29,576	¥31,027
伊保小	¥38,455	¥38,551	¥40,862
伊保南小	¥57,679	¥59,689	¥58,390
中筋小	¥67,181	¥69,830	¥57,118
曾根小	¥35,317	¥33,849	¥33,388
米田小	¥31,031	¥31,847	¥24,972
米田西小	¥44,762	¥45,857	¥44,394
阿弥陀小	¥38,139	¥37,759	¥36,214
北浜小	¥67,647	¥65,863	¥65,092



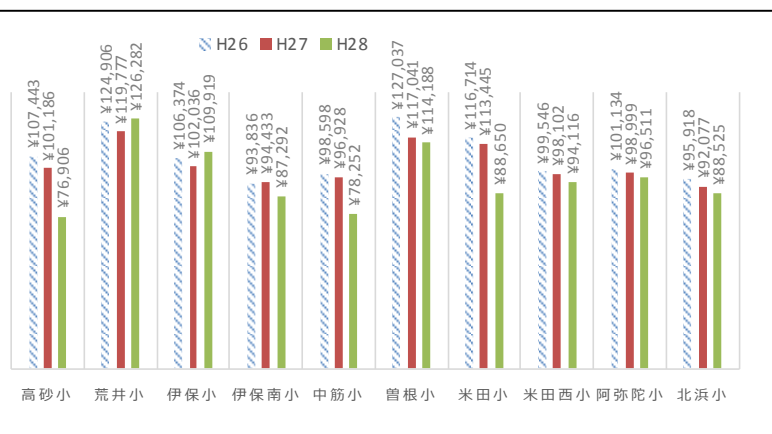
市民1人当たりのコスト平均			
H26	¥230		
H27	¥223		
H28	¥208		
施設名	H26	H27	H28
高砂小	¥231	¥218	¥166
荒井小	¥268	¥258	¥273
伊保小	¥229	¥220	¥238
伊保南小	¥202	¥204	¥189
中筋小	¥212	¥209	¥169
曾根小	¥273	¥252	¥247
米田小	¥251	¥245	¥192
米田西小	¥214	¥212	¥204
阿弥陀小	¥217	¥214	¥209
北浜小	¥206	¥199	¥192



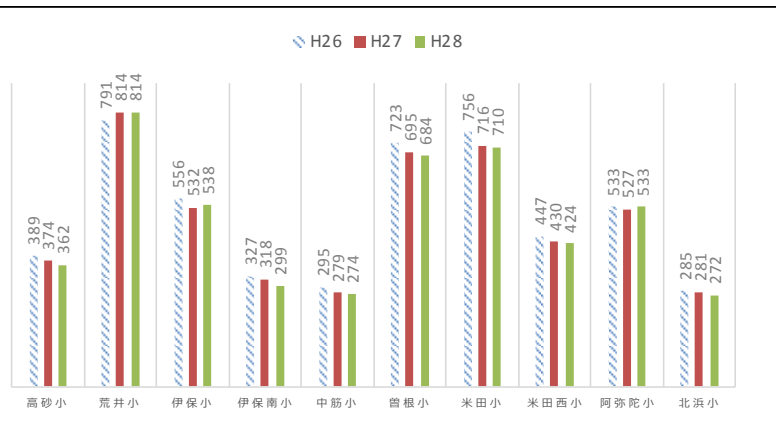
床面積1㎡当たりのコスト平均			
H26	¥2,759		
H27	¥2,732		
H28	¥2,538		
施設名	H26	H27	H28
高砂小	¥2,039	¥1,920	¥1,452
荒井小	¥2,873	¥2,755	¥2,890
伊保小	¥2,677	¥2,567	¥2,752
伊保南小	¥2,741	¥2,759	¥2,558
中筋小	¥3,103	¥3,051	¥2,451
曾根小	¥3,209	¥2,956	¥2,870
米田小	¥2,440	¥2,372	¥1,844
米田西小	¥3,200	¥3,154	¥3,011
阿弥陀小	¥2,552	¥2,498	¥2,423
北浜小	¥3,427	¥3,290	¥3,148



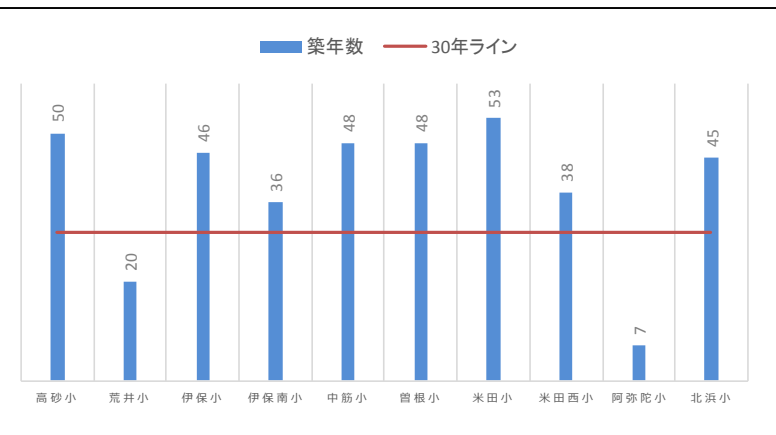
1日当たりのコスト平均			
H26	¥108,399		
H27	¥103,402		
H28	¥96,064		
施設名	H26	H27	H28
高砂小	¥107,443	¥101,186	¥76,906
荒井小	¥124,906	¥119,777	¥126,282
伊保小	¥106,374	¥102,036	¥109,919
伊保南小	¥93,836	¥94,433	¥87,292
中筋小	¥98,598	¥96,928	¥78,252
曾根小	¥127,037	¥117,041	¥114,188
米田小	¥116,714	¥113,445	¥88,650
米田西小	¥99,546	¥98,102	¥94,116
阿弥陀小	¥101,134	¥98,999	¥96,511
北浜小	¥95,918	¥92,077	¥88,525



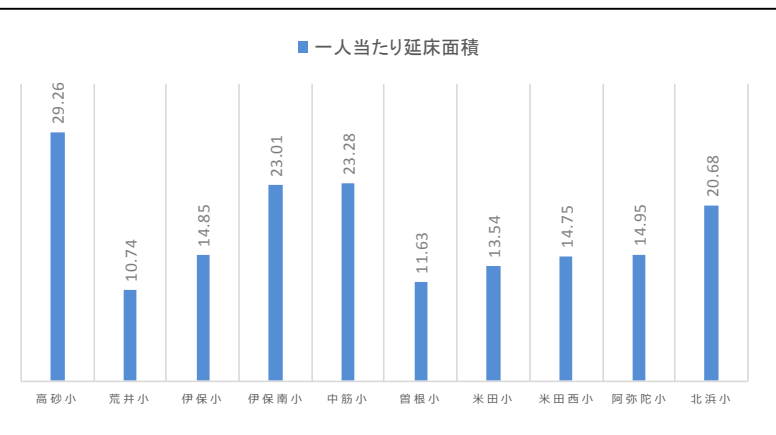
利用者数			
H26	535人		
H27	497人		
H28	491人		
施設名	H26	H27	H28
高砂小	389	374	362
荒井小	791	814	814
伊保小	556	532	538
伊保南小	327	318	299
中筋小	295	279	274
曾根小	723	695	684
米田小	756	716	710
米田西小	447	430	424
阿弥陀小	533	527	533
北浜小	285	281	272



築年数			
平均	39年		
施設名	築年数	30年ライン	
高砂小	50	30	
荒井小	20	30	
伊保小	46	30	
伊保南小	36	30	
中筋小	48	30	
曾根小	48	30	
米田小	53	30	
米田西小	38	30	
阿弥陀小	7	30	
北浜小	45	30	

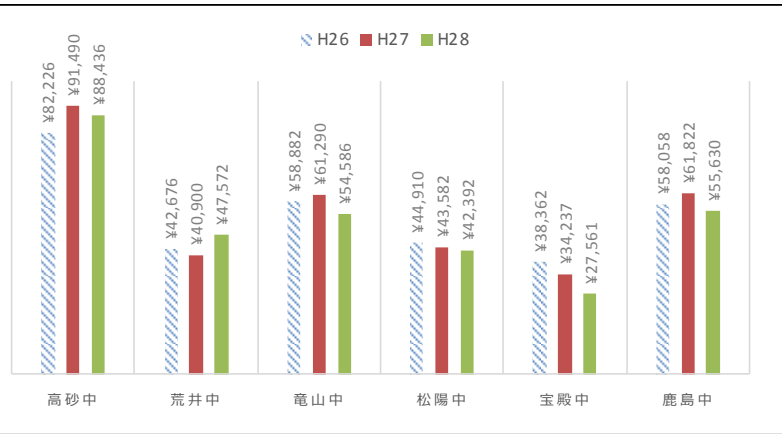


利用者一人当たりの延床面積			
平均	17.67㎡/人		
施設名	延床面積	H28利用者数	一人当たり延床面積
高砂小	10,591.00	362	29.26
荒井小	8,740.00	814	10.74
伊保小	7,988.00	538	14.85
伊保南小	6,880.00	299	23.01
中筋小	6,378.00	274	23.28
曾根小	7,958.00	684	11.63
米田小	9,615.00	710	13.54
米田西小	6,252.00	424	14.75
阿弥陀小	7,966.00	533	14.95
北浜小	5,625.00	272	20.68

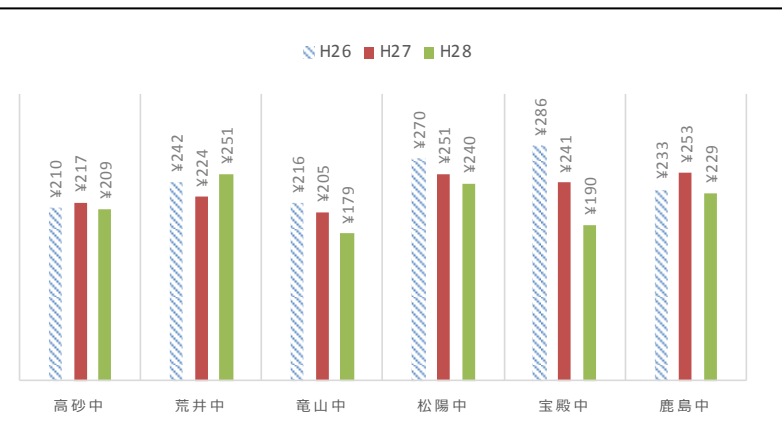


(4) 学校教育系施設（中学校）

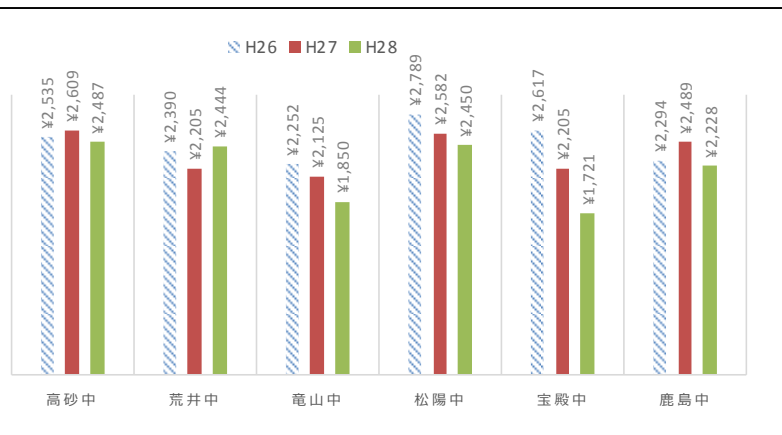
利用者1人当たりのコスト平均			
H26	¥54,186		
H27	¥55,554		
H28	¥52,696		
施設名	H26	H27	H28
高砂中	¥82,226	¥91,490	¥88,436
荒井中	¥42,676	¥40,900	¥47,572
竜山中	¥58,882	¥61,290	¥54,586
松陽中	¥44,910	¥43,582	¥42,392
宝殿中	¥38,362	¥34,237	¥27,561
鹿島中	¥58,058	¥61,822	¥55,630



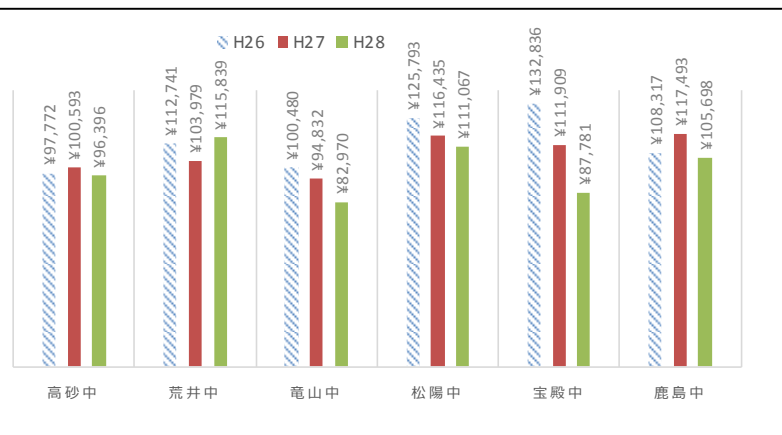
市民1人当たりのコスト平均			
H26	¥243		
H27	¥232		
H28	¥216		
施設名	H26	H27	H28
高砂中	¥210	¥217	¥209
荒井中	¥242	¥224	¥251
竜山中	¥216	¥205	¥179
松陽中	¥270	¥251	¥240
宝殿中	¥286	¥241	¥190
鹿島中	¥233	¥253	¥229



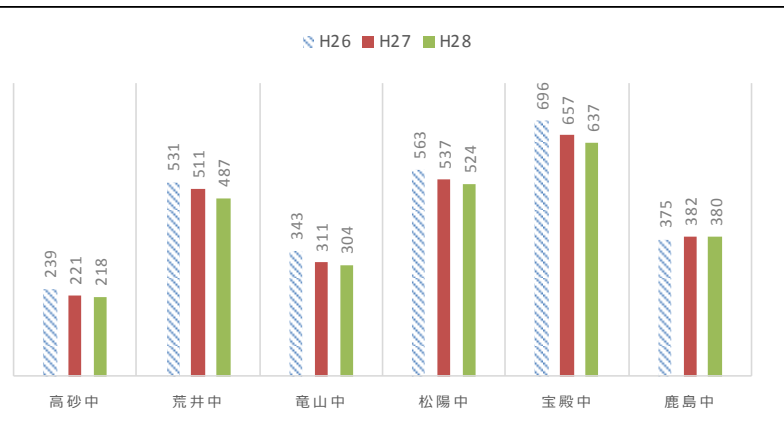
床面積1㎡当たりのコスト平均			
H26	¥2,480		
H27	¥2,369		
H28	¥2,197		
施設名	H26	H27	H28
高砂中	¥2,535	¥2,609	¥2,487
荒井中	¥2,390	¥2,205	¥2,444
竜山中	¥2,252	¥2,125	¥1,850
松陽中	¥2,789	¥2,582	¥2,450
宝殿中	¥2,617	¥2,205	¥1,721
鹿島中	¥2,294	¥2,489	¥2,228



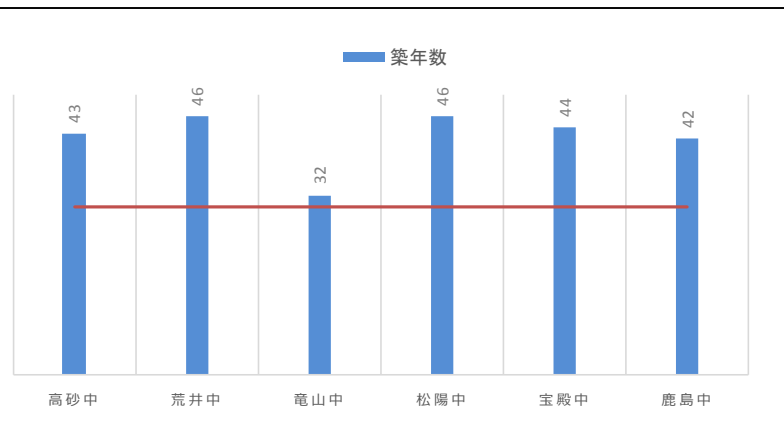
1日当たりのコスト平均			
H26	¥112,990		
H27	¥107,540		
H28	¥99,959		
施設名	H26	H27	H28
高砂中	¥97,772	¥100,593	¥96,396
荒井中	¥112,741	¥103,979	¥115,839
竜山中	¥100,480	¥94,832	¥82,970
松陽中	¥125,793	¥116,435	¥111,067
宝殿中	¥132,836	¥111,909	¥87,781
鹿島中	¥108,317	¥117,493	¥105,698



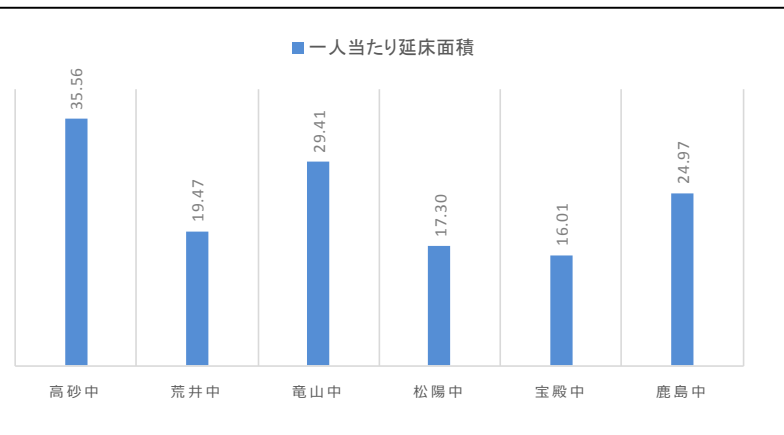
利用者数			
H26	458人		
H27	437人		
H28	425人		
施設名	H26	H27	H28
高砂中	239	221	218
荒井中	531	511	487
竜山中	343	311	304
松陽中	563	537	524
宝殿中	696	657	637
鹿島中	375	382	380



築年数			
平均	42年		
施設名	築年数	30年ライン	
高砂中	43	30	
荒井中	46	30	
竜山中	32	30	
松陽中	46	30	
宝殿中	44	30	
鹿島中	42	30	

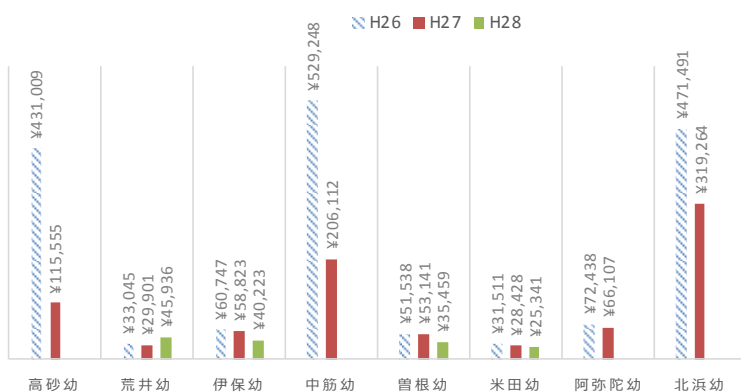


利用者一人当たりの延床面積			
平均	23.79㎡/人		
施設名	延床面積	H28利用者数	一人当たり延床面積
高砂中	7,753.00	218	35.56
荒井中	9,480.00	487	19.47
竜山中	8,940.00	304	29.41
松陽中	9,065.00	524	17.30
宝殿中	10,201.00	637	16.01
鹿島中	9,489.00	380	24.97

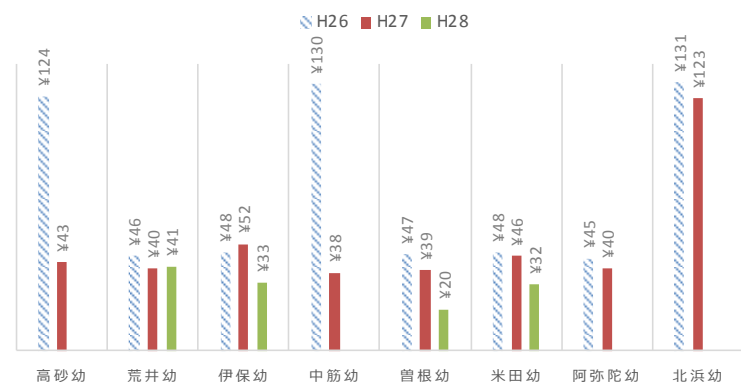


(5) 就学前教育保育施設（幼稚園）

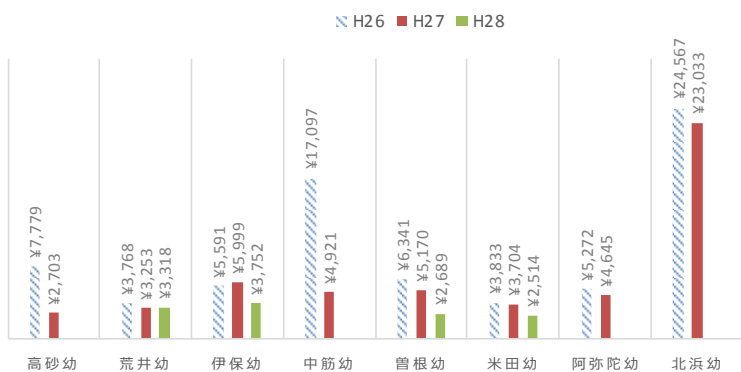
利用者1人当たりのコスト平均			
H26	¥172,791		
H27	¥79,724		
H28	¥36,740		
施設名	H26	H27	H28
高砂幼	¥431,009	¥115,555	
荒井幼	¥33,045	¥29,901	¥45,936
伊保幼	¥60,747	¥58,823	¥40,223
中筋幼	¥529,248	¥206,112	
菅根幼	¥51,538	¥53,141	¥35,459
米田幼	¥31,511	¥28,428	¥25,341
阿弥陀幼	¥72,438	¥66,107	
北浜幼	¥471,491	¥319,264	



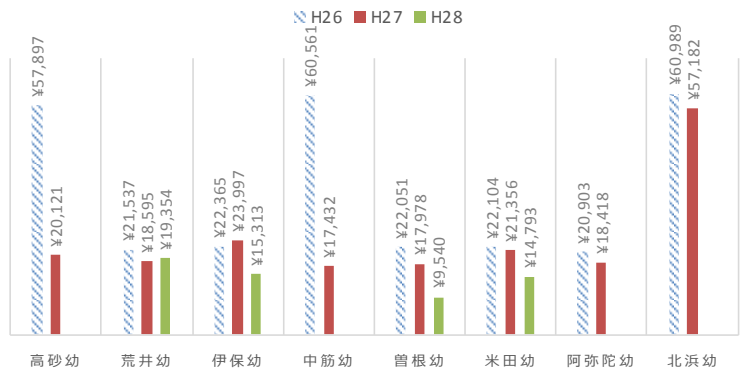
市民1人当たりのコスト平均			
H26	¥77		
H27	¥53		
H28	¥32		
施設名	H26	H27	H28
高砂幼	¥124	¥43	
荒井幼	¥46	¥40	¥41
伊保幼	¥48	¥52	¥33
中筋幼	¥130	¥38	
菅根幼	¥47	¥39	¥20
米田幼	¥48	¥46	¥32
阿弥陀幼	¥45	¥40	
北浜幼	¥131	¥123	



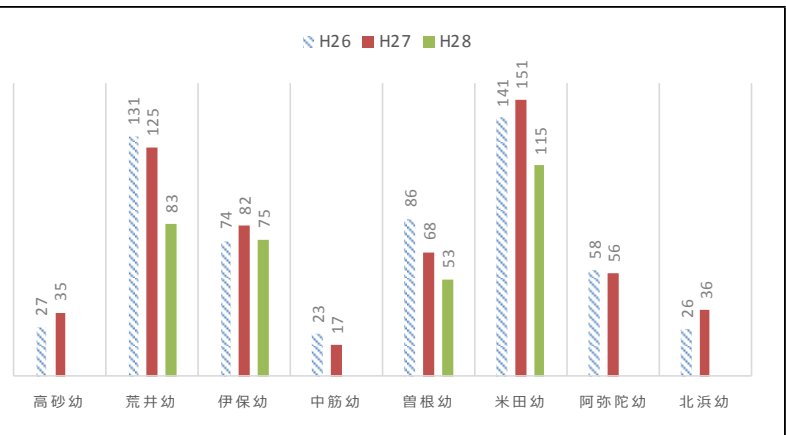
床面積1㎡当たりのコスト平均			
H26	¥9,281		
H27	¥6,679		
H28	¥3,068		
施設名	H26	H27	H28
高砂幼	¥7,779	¥2,703	
荒井幼	¥3,768	¥3,253	¥3,318
伊保幼	¥5,591	¥5,999	¥3,752
中筋幼	¥17,097	¥4,921	
菅根幼	¥6,341	¥5,170	¥2,689
米田幼	¥3,833	¥3,704	¥2,514
阿弥陀幼	¥5,272	¥4,645	
北浜幼	¥24,567	¥23,033	



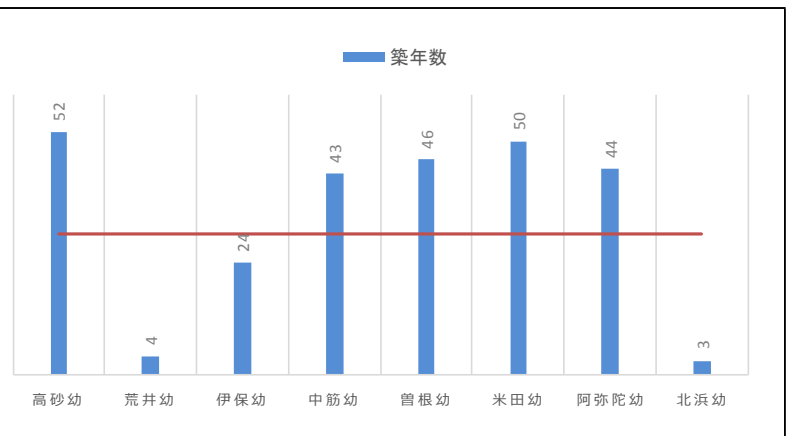
1日当たりのコスト平均			
H26	¥36,051		
H27	¥24,385		
H28	¥14,750		
施設名	H26	H27	H28
高砂幼	¥57,897	¥20,121	
荒井幼	¥21,537	¥18,595	¥19,354
伊保幼	¥22,365	¥23,997	¥15,313
中筋幼	¥60,561	¥17,432	
菅根幼	¥22,051	¥17,978	¥9,540
米田幼	¥22,104	¥21,356	¥14,793
阿弥陀幼	¥20,903	¥18,418	
北浜幼	¥60,989	¥57,182	



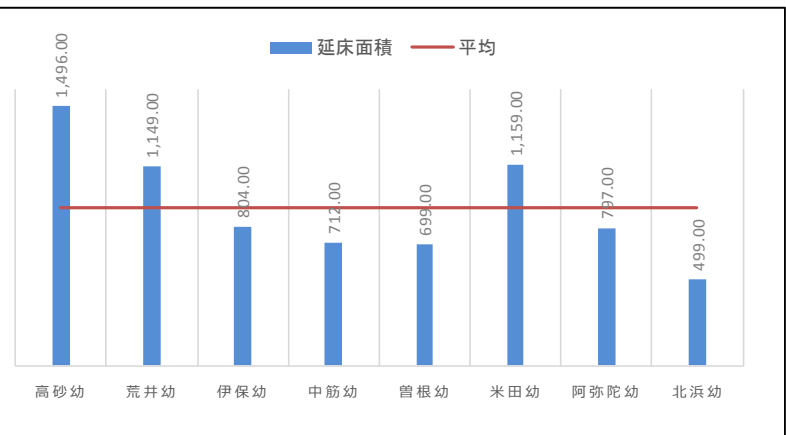
利用者数			
H26	71人		
H27	71人		
H28	82人		
施設名	H26	H27	H28
高砂幼	27	35	
荒井幼	131	125	83
伊保幼	74	82	75
中筋幼	23	17	
曾根幼	86	68	53
米田幼	141	151	115
阿弥陀幼	58	56	
北浜幼	26	36	



築年数			
平均	33.25		
施設名	築年数	30年ライン	
高砂幼	52	30	
荒井幼	4	30	
伊保幼	24	30	
中筋幼	43	30	
曾根幼	46	30	
米田幼	50	30	
阿弥陀幼	44	30	
北浜幼	3	30	

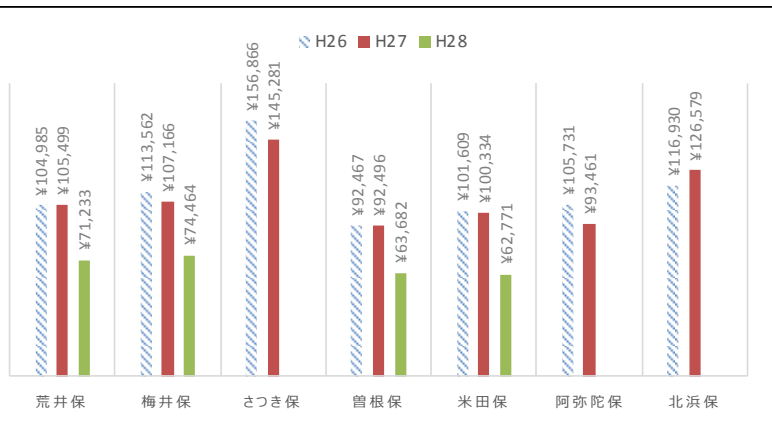


延床面積			
平均	914.38		
施設名	延床面積	平均	
高砂幼	1,496.00	914	
荒井幼	1,149.00	914	
伊保幼	804.00	914	
中筋幼	712.00	914	
曾根幼	699.00	914	
米田幼	1,159.00	914	
阿弥陀幼	797.00	914	
北浜幼	499.00	914	

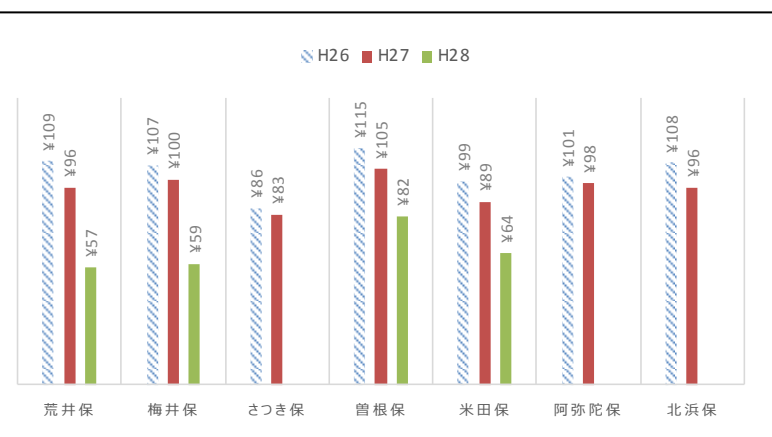


(6) 就学前教育保育施設（保育園）

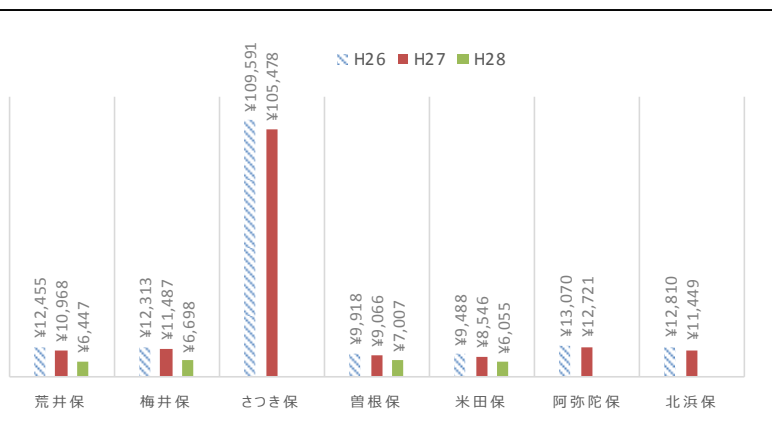
利用者1人当たりのコスト平均			
H26	¥113,164		
H27	¥110,117		
H28	¥68,038		
施設名	H26	H27	H28
荒井保	¥104,985	¥105,499	¥71,233
梅井保	¥113,562	¥107,166	¥74,464
さつき保	¥156,866	¥145,281	
曾根保	¥92,467	¥92,496	¥63,682
米田保	¥101,609	¥100,334	¥62,771
阿弥陀保	¥105,731	¥93,461	
北浜保	¥116,930	¥126,579	



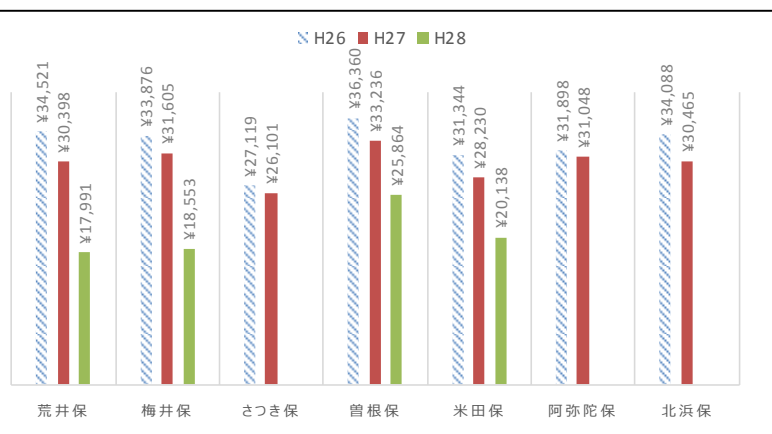
市民1人当たりのコスト平均			
H26	¥104		
H27	¥95		
H28	¥66		
施設名	H26	H27	H28
荒井保	¥109	¥96	¥57
梅井保	¥107	¥100	¥59
さつき保	¥86	¥83	
曾根保	¥115	¥105	¥82
米田保	¥99	¥89	¥64
阿弥陀保	¥101	¥98	
北浜保	¥108	¥96	



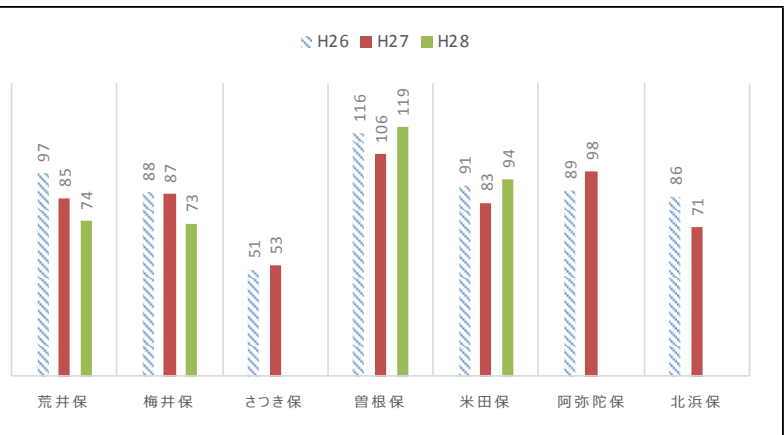
床面積1㎡当たりのコスト平均			
H26	¥25,664		
H27	¥24,245		
H28	¥6,552		
施設名	H26	H27	H28
荒井保	¥12,455	¥10,968	¥6,447
梅井保	¥12,313	¥11,487	¥6,698
さつき保	¥109,591	¥105,478	
曾根保	¥9,918	¥9,066	¥7,007
米田保	¥9,488	¥8,546	¥6,055
阿弥陀保	¥13,070	¥12,721	
北浜保	¥12,810	¥11,449	



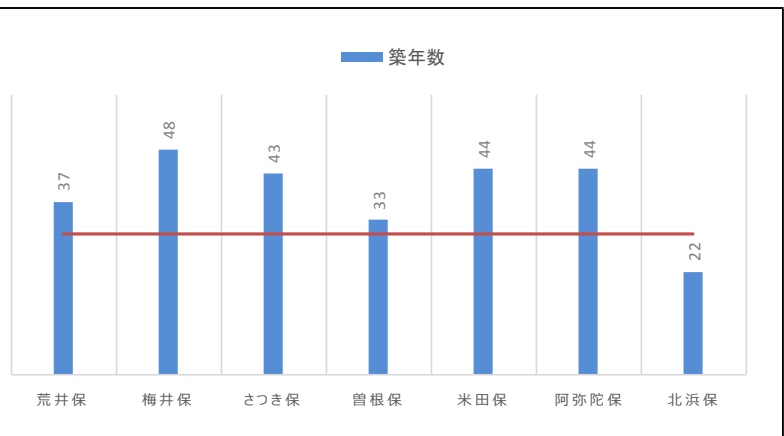
1日当たりのコスト平均			
H26	¥32,744		
H27	¥30,155		
H28	¥20,637		
施設名	H26	H27	H28
荒井保	¥34,521	¥30,398	¥17,991
梅井保	¥33,876	¥31,605	¥18,553
さつき保	¥27,119	¥26,101	
曾根保	¥36,360	¥33,236	¥25,864
米田保	¥31,344	¥28,230	¥20,138
阿弥陀保	¥31,898	¥31,048	
北浜保	¥34,088	¥30,465	



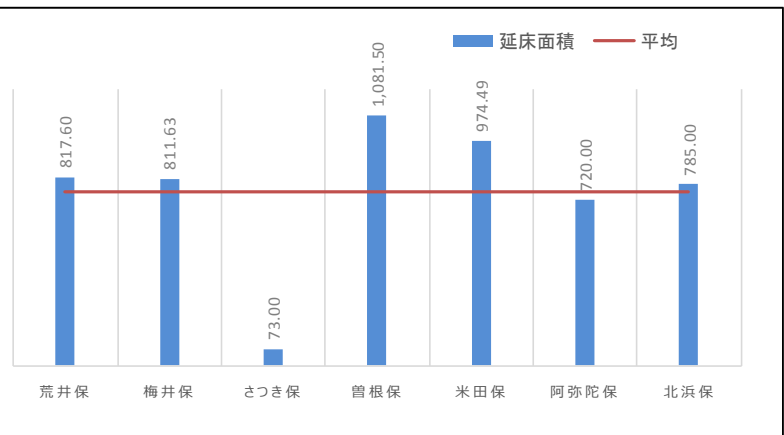
利用者数			
H26	88人		
H27	88人		
H28	90人		
施設名	H26	H27	H28
荒井保	97	85	74
梅井保	88	87	73
さつき保	51	53	
曾根保	116	106	119
米田保	91	83	94
阿弥陀保	89	98	
北浜保	86	71	



築年数			
平均	38.71		
施設名	築年数		平均
荒井保	37		30
梅井保	48		30
さつき保	43		30
曾根保	33		30
米田保	44		30
阿弥陀保	44		30
北浜保	22		30

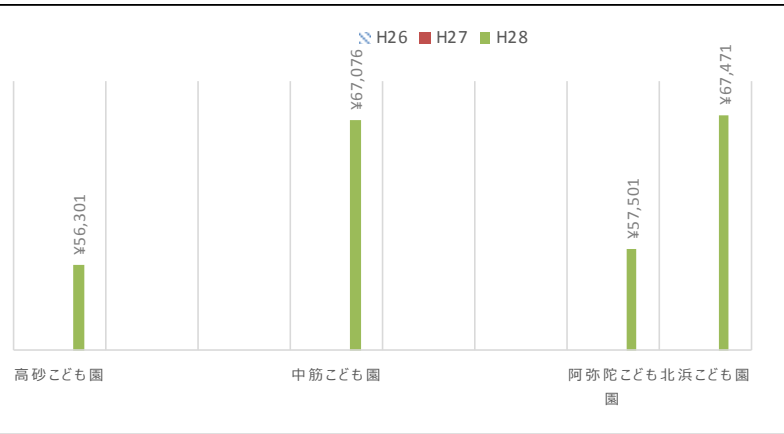


延床面積			
平均	751.89		
施設名	延床面積		平均
荒井保	817.60		751.89
梅井保	811.63		751.89
さつき保	73.00		751.89
曾根保	1,081.50		751.89
米田保	974.49		751.89
阿弥陀保	720.00		751.89
北浜保	785.00		751.89

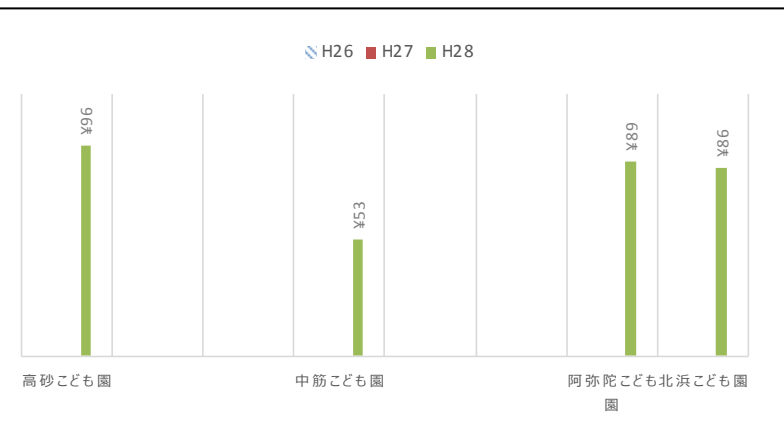


(7) 就学前教育保育施設（こども園）

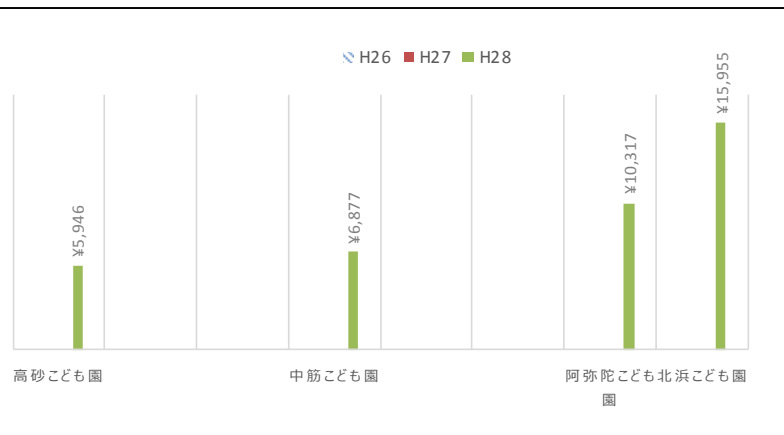
利用者1人当たりのコスト平均			
H26			
H27			
H28			¥60,293
施設名	H26	H27	H28
高砂こども園			¥56,301
中筋こども園			¥67,076
阿弥陀こども園			¥57,501
北浜こども園			¥67,471



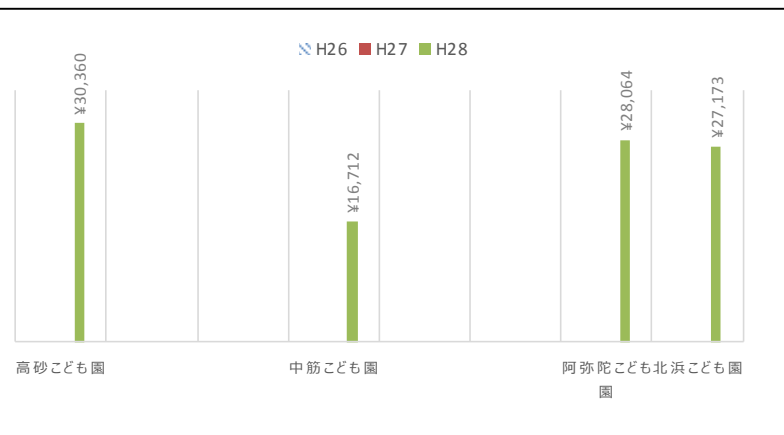
市民1人当たりのコスト平均			
H26			
H27			
H28			¥81
施設名	H26	H27	H28
高砂こども園			¥96
中筋こども園			¥53
阿弥陀こども園			¥89
北浜こども園			¥86



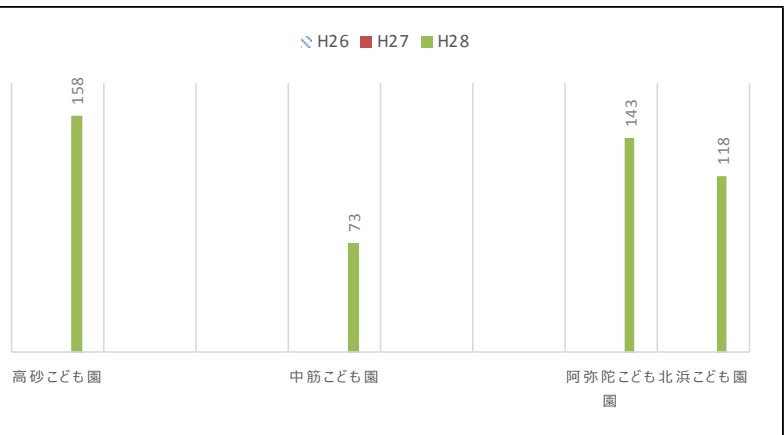
床面積1㎡当たりのコスト平均			
H26			
H27			
H28			¥9,774
施設名	H26	H27	H28
高砂こども園			¥5,946
中筋こども園			¥6,877
阿弥陀こども園			¥10,317
北浜こども園			¥15,955



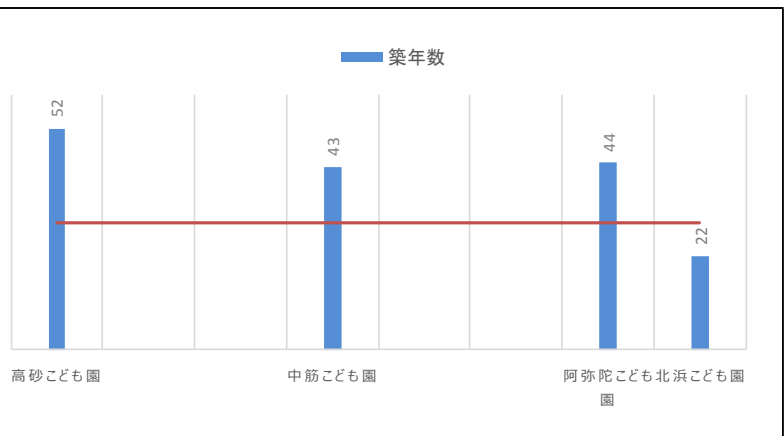
1日当たりのコスト平均			
H26			
H27			
H28			¥25,577
施設名	H26	H27	H28
高砂こども園			¥30,360
中筋こども園			¥16,712
阿弥陀こども園			¥28,064
北浜こども園			¥27,173



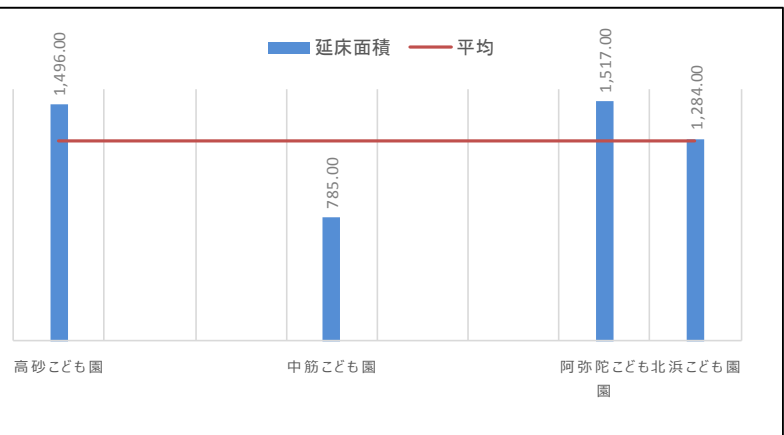
利用者数			
H26			
H27			
H28	123人		
施設名	H26	H27	H28
高砂こども園			158
中筋こども園			73
阿弥陀こども園			143
北浜こども園			118



築年数			
平均		40.25	
施設名	築年数	30年ライン	
高砂こども園	52	30	30
中筋こども園	43	30	30
阿弥陀こども園	44	30	30
北浜こども園	22	30	30

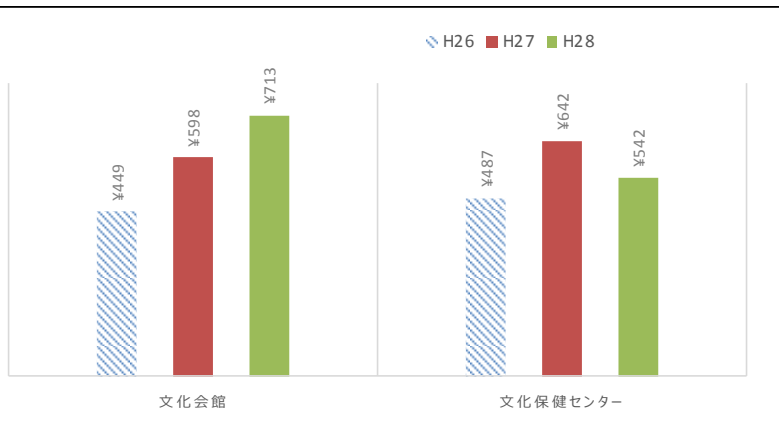


延床面積			
平均		1,270.50	
施設名	延床面積	平均	
高砂こども園	1,496.00	1,271	1,271
中筋こども園	785.00	1,271	1,271
阿弥陀こども園	1,517.00	1,271	1,271
北浜こども園	1,284.00	1,271	1,271

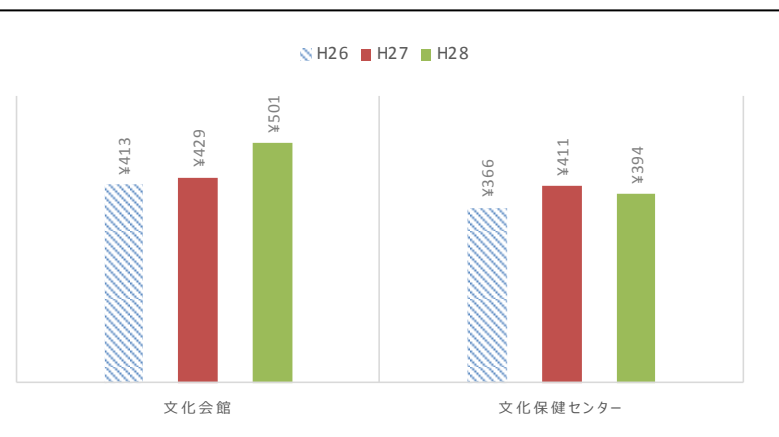


(8)文化会館・文化保健センター

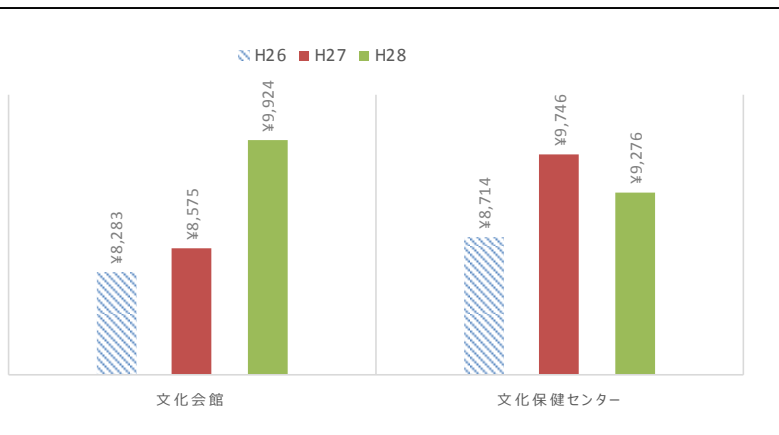
利用者1人当たりのコスト平均			
H26	¥468		
H27	¥620		
H28	¥628		
施設名	H26	H27	H28
文化会館	¥449	¥598	¥713
文化保健センター	¥487	¥642	¥542



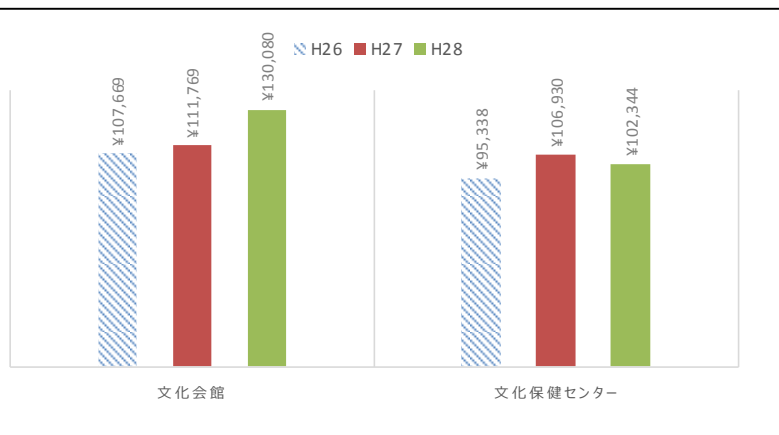
市民1人当たりのコスト平均			
H26	¥390		
H27	¥420		
H28	¥448		
施設名	H26	H27	H28
文化会館	¥413	¥429	¥501
文化保健センター	¥366	¥411	¥394



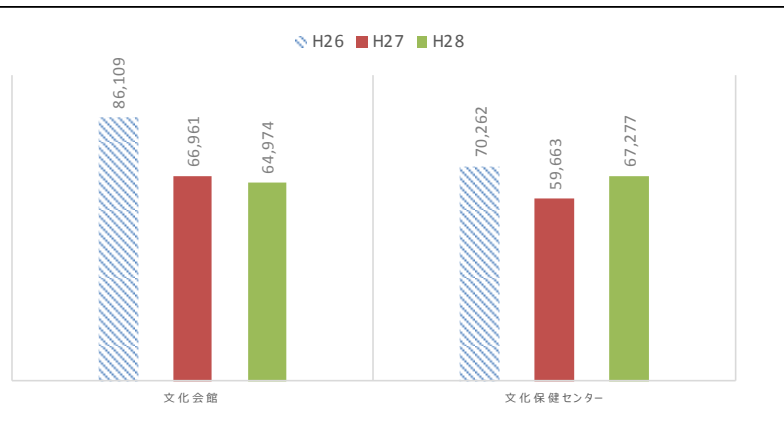
床面積1㎡当たりのコスト平均			
H26	¥8,499		
H27	¥9,161		
H28	¥9,600		
施設名	H26	H27	H28
文化会館	¥8,283	¥8,575	¥9,924
文化保健センター	¥8,714	¥9,746	¥9,276



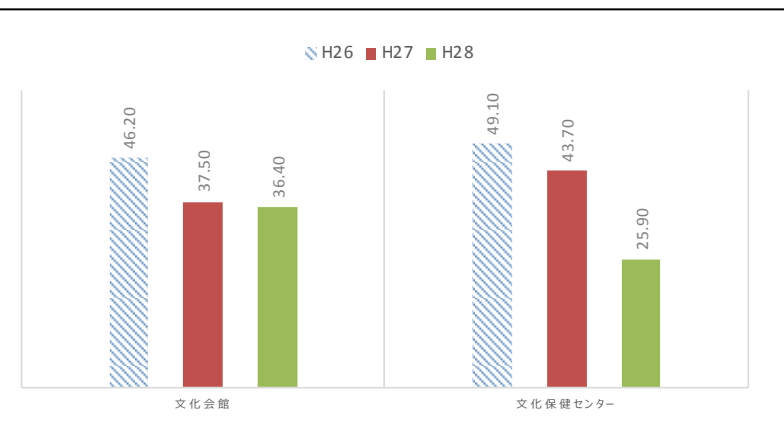
1日当たりのコスト平均			
H26	¥101,504		
H27	¥109,350		
H28	¥116,212		
施設名	H26	H27	H28
文化会館	¥107,669	¥111,769	¥130,080
文化保健センター	¥95,338	¥106,930	¥102,344



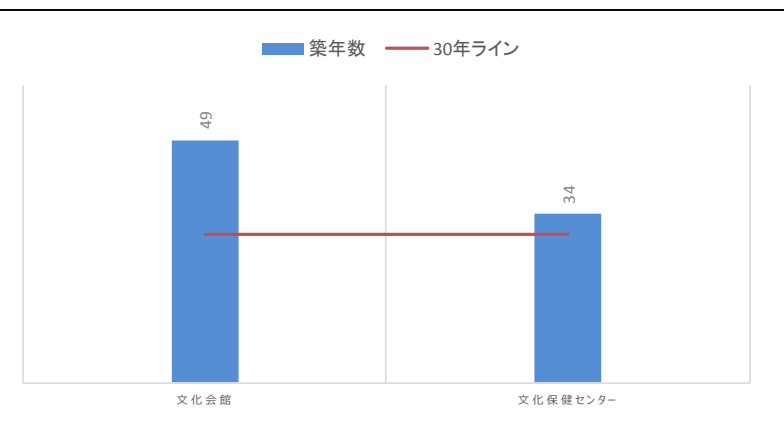
利用者数			
H26	78186人		
H27	78186人		
H28	66126人		
施設名	H26	H27	H28
文化会館	86,109	66,961	64,974
文化保健センター	70,262	59,663	67,277



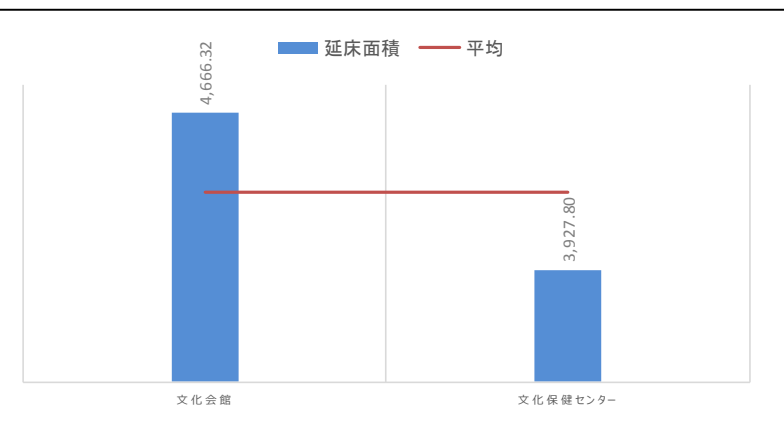
稼働率			
H26	47.65		
H27	40.60		
H28	31.15		
施設名	H26	H27	H28
文化会館	46.20	37.50	36.40
文化保健センター	49.10	43.70	25.90



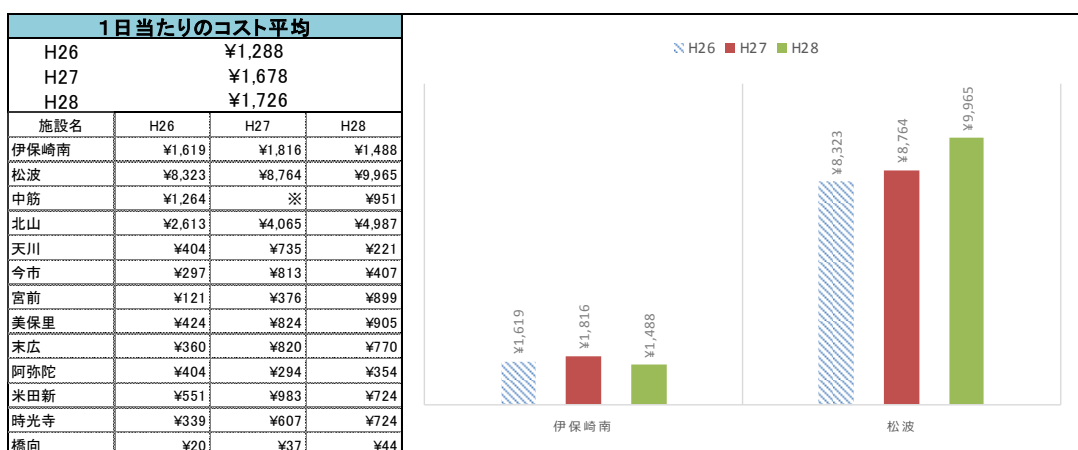
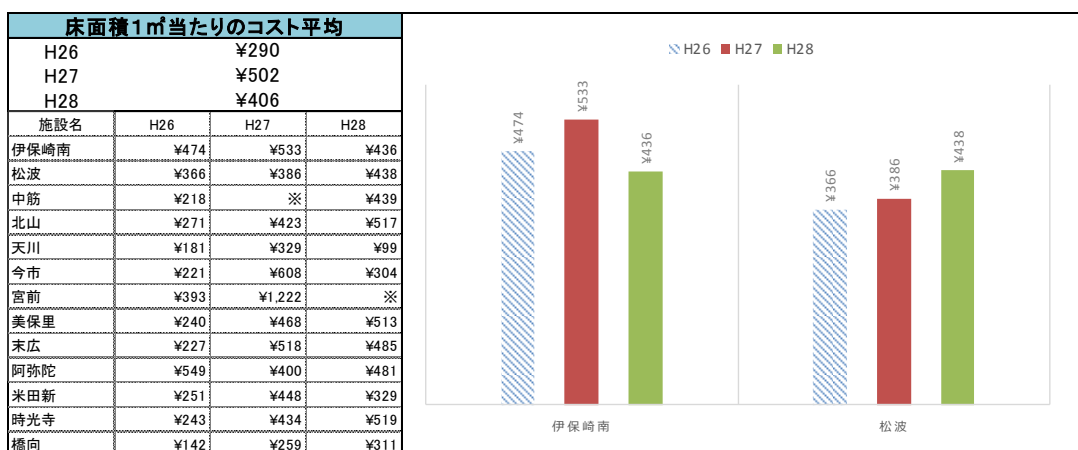
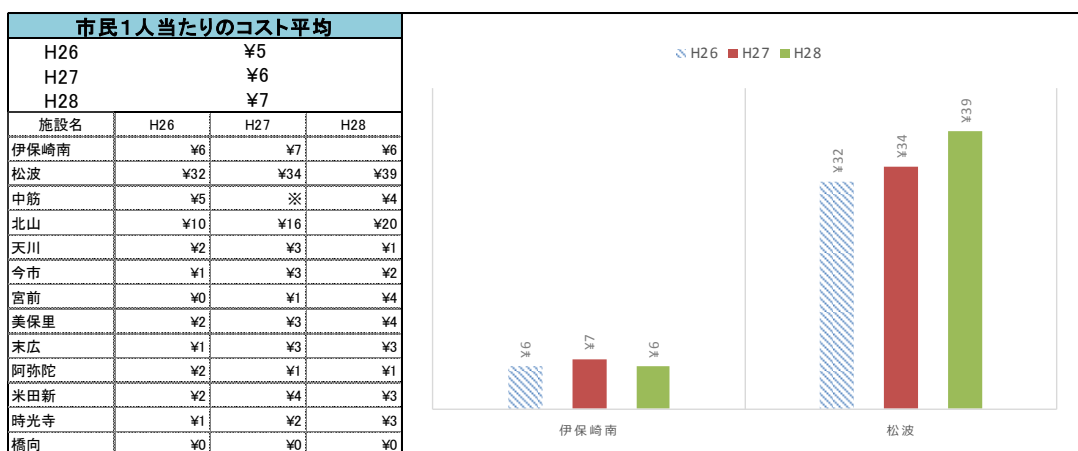
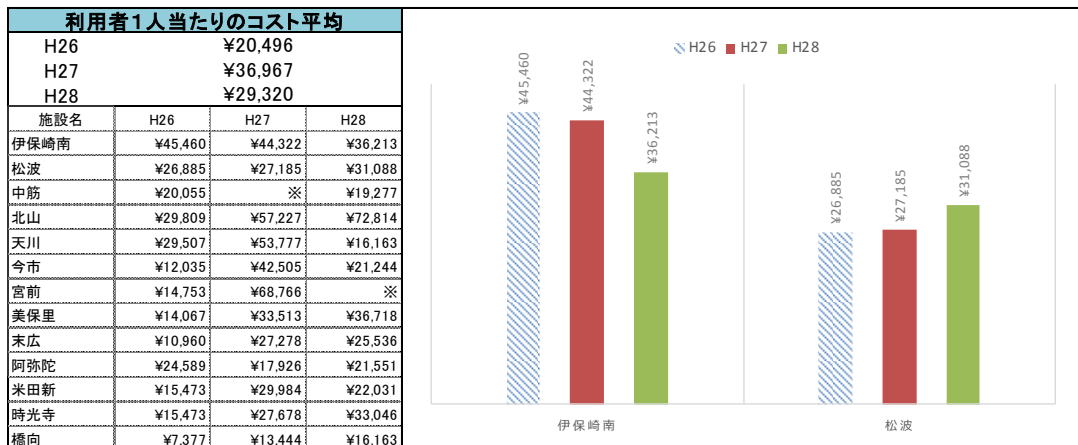
築年数			
平均	41.50		
施設名	築年数	30年ライン	
文化会館	49	30	
文化保健センター	34	30	



延床面積			
平均	4,297.06		
施設名	延床面積	平均	
文化会館	4,666.32	4,297.06	
文化保健センター	3,927.80	4,297.06	

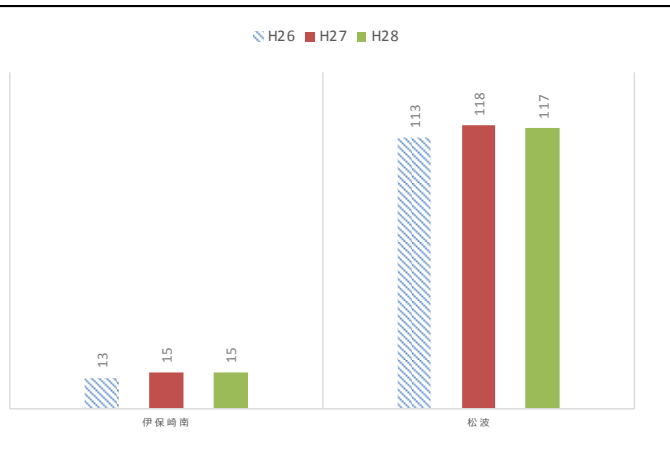


(9) 市営住宅



※印のコストについては、解体等に着手し、多額の支出が発生しているため除いている。

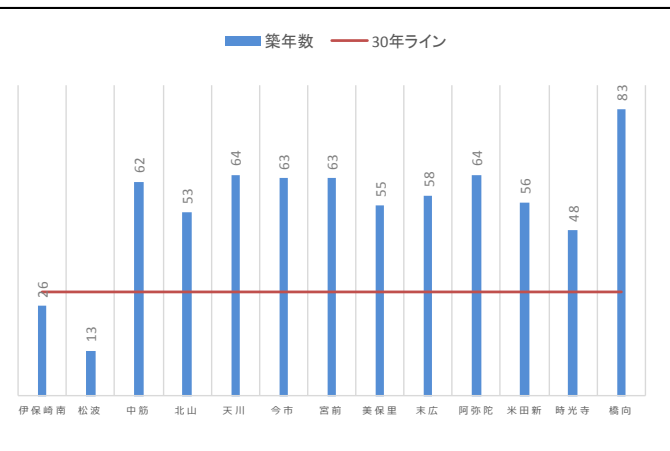
入居戸数			
H26	21戸		
H27	18戸		
H28	18戸		
施設名	H26	H27	H28
伊保崎南	13	15	15
松波	113	118	117
中筋	23	18	18
北山	32	26	25
天川	5	5	5
今市	9	7	7
宮前	3	2	2
美保里	11	9	9
末広	12	11	11
阿弥陀	6	6	6
米田新	13	12	12
時光寺	8	8	8
橋向	1	1	1



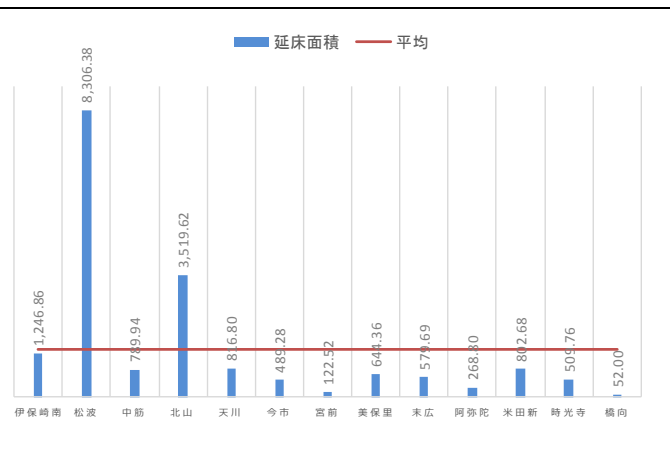
入居率			
H26	65.1%		
H27	59.1%		
H28	62.1%		
施設名	H26	H27	H28
伊保崎南	72.2%	83.3%	83.3%
松波	89.7%	93.7%	92.8%
中筋	100.0%	85.7%	85.7%
北山	29.9%	24.3%	23.4%
天川	25.0%	25.0%	25.0%
今市	64.3%	50.0%	50.0%
宮前	100.0%	66.7%	66.7%
美保里	55.0%	45.0%	45.0%
末広	70.6%	64.7%	64.7%
阿弥陀	75.0%	75.0%	75.0%
米田新	50.0%	46.2%	46.2%
時光寺	50.0%	50.0%	50.0%
橋向	100.0%	100.0%	100.0%



築年数			
平均	54.46		
施設名	築年数	30年ライン	
伊保崎南	26	30	
松波	13	30	
中筋	62	30	
北山	53	30	
天川	64	30	
今市	63	30	
宮前	63	30	
美保里	55	30	
末広	58	30	
阿弥陀	64	30	
米田新	56	30	
時光寺	48	30	
橋向	83	30	



延床面積			
平均	1,396.05		
施設名	延床面積	平均	
伊保崎南	1,246.86	1,396.05	
松波	8,306.38	1,396.05	
中筋	789.94	1,396.05	
北山	3,519.62	1,396.05	
天川	816.80	1,396.05	
今市	489.28	1,396.05	
宮前	122.52	1,396.05	
美保里	644.36	1,396.05	
末広	574.69	1,396.05	
阿弥陀	268.80	1,396.05	
米田新	802.68	1,396.05	
時光寺	509.76	1,396.05	
橋向	52.00	1,396.05	



8 主な施設の稼働率一覧

平成28年度貸館施設の稼働率一覧

(単位: %)

施設名	平均稼働率																	
高砂地区コミュニティセンター	30.0	小会議室	22.1	集会所	53	会議室1	18.7	会議室2	31	和室	25.2							
文化会館	36.3	大ホール	26.2	展示集会室	56.8	楽屋	25.8											
高砂公民館	14.5	会議室1	8.4	会議室2	20.6	和室研修室	3.5	研修室	13.2	会議室3	5.2	集会室	47.9	調理室	2.5			
荒井公民館	33.0	会議室1	20.9	会議室2	21.5	会議室3	31.9	研修室	40.1	集会室	78.6	調理室	4.8					
中央公民館兼伊保公民館	28.9	会議室2	15.7	視聴覚室	32.3	研修室1	44.9	研修室2	38.1	研修室3	34.5	研修室4	3.7	研修室5	28.4	会議室4	9	
		講堂	74.3	工作室	25.7	調理室	11.5											
中筋公民館	38.3	研修室	39.9	会議室	40.6	集会室	68.2	調理室	4.3									
曾根公民館	28.3	会議室	22.1	研修室1	12.2	研修室2	6.2	研修室3	48.3	集会室	77.5	調理室	3.4					
米田公民館	23.4	集会室	59	研修室1	43	研修室2	32	研修室3	5.4	研修室4	26.8	会議室	8.3	陶芸室	9.3	調理室	3.7	
阿弥陀公民館	24.5	研修室1	28	研修室2	30.7	研修室3	9	集会室	73.4	会議室	16.5	陶芸室	9.7	調理室	4.1			
北浜公民館	26.7	研修室	22.1	会議室	8.2	集会室	77	和室研修室	22.3	調理室	4							
教育センター	54.0	研修室1	44	研修室2	49.9	研修室3	45	研修室4	45.3	和室	27.6	舞芸クラブ	93	陶芸教室	73.5			
青年の家	14.9	研修室1	8.49	研修室2	13.06	研修室3	11.89	体育室 集訓会室	29.72	和室	11.3							
総合体育館	59.0	アリーナ	72.9	格技場Ⅰ	52.9	格技場Ⅱ	51.2											
生石体育センター	64.4	アリーナ	76	卓球場北	77.5	卓球場南	39.6											
勤労者総合福祉センター	19.0	多目的ホール	27.4	会議室1	26.2	教養文化A	11.8	教養文化B	17.1	研修室1東	26.3	研修室1西	26.8	研修室2	22.6	会議室2	6.3	
		図書室	6.6															
文化保健センター	25.9	中ホール	43.7	多目的1	20.3	多目的2	24	多目的3	18.5	多目的4	17.1	特別会議室	9.4	会議室1	40.6	会議室2	41.3	
		和室1	30.9	和室2	12.7													
ユーアイ福祉交流センター	26.5	交流スペース1	37.4	交流スペース2	22.9	交流スペース3	30	交流スペース6	30.8	交流スペース7	20.9	交流スペース8	14.9	交流スペース9	28.6			

平成27年度貸館施設の稼働率一覧

(単位: %)

施設名	平均稼働率																	
高砂地区コミュニティセンター	31.5	小会議室	37.4	集会室	47.3	会議室1	21.1	会議室2	29.2	和室	22.5							
文化会館	37.5	大ホール	23.6	展示集会室	64	楽屋	24.9											
高砂公民館	16.2	会議室1	10.9	会議室2	20.9	和室研修室	8.1	研修室	16.6	会議室3	5.1	集会室	46.3	調理室	5.3			
荒井公民館	32.4	会議室1	20.1	会議室2	18.5	会議室3	34.6	研修室	36.9	集会室	78.2	調理室	6.3					
中央公民館兼伊保公民館	27.2	会議室2	13.5	視聴覚室	27.1	研修室1	32.4	研修室2	34	研修室3	29.9	研修室4	6.1	研修室5	31.8	会議室4	9	
		講堂	75.1	工作室	25.8	調理室	14.6											
中筋公民館	37.7	研修室	33.9	会議室	40.4	集会室	70.8	調理室	5.5									
曾根公民館	27.5	会議室	23.9	研修室1	11.7	研修室2	3.5	研修室3	48.5	集会室	74.7	調理室	2.7					
米田公民館	24.4	集会室	55.3	研修室1	43.9	研修室2	39.8	研修室3	5.4	研修室4	24.7	会議室	11.9	陶芸室	9.3	調理室	5	
阿弥陀公民館	23.9	研修室1	26.9	研修室2	30.1	研修室3	8.5	集会室	73.3	会議室	13.7	陶芸室	10.1	調理室	4.5			
北浜公民館	28.2	研修室	25	会議室	9.1	集会室	78.8	和室研修室	23.7	調理室	4.2							
(旧)教育センター	64.3	集会室	86.6	大研修室	52.7	第1研修室	61.1	第2研修室	48.1	第3研修室	62.3	和室	49.2	陶芸1階	85.6	陶芸2階	69.1	
青年の家	19.1	研修室1	12.58	研修室2	18.21	研修室3	13.01	体育室	40.33	和室(11室)	11.38							
総合体育館	58.1	アリーナ	72	格技場Ⅰ	53.8	格技場Ⅱ	48.4											
生石体育センター	58.1	アリーナ	71.8	卓球場北	69.4	卓球場南	33.2											
勤労者総合福祉センター	20.1	多目的ホール	28	会議室1	10	教養文化A	10	教養文化B	29	研修室1東	30	研修室1西	29	研修室2	9	会議室2	15	
		図書室	21															
文化保健センター	43.5	中ホール	42.7	会議室1	53.8	会議室2	51.7	集会室1	40.2	集会室2	29.3							
ユーアイ福祉交流センター	21.9	交流スペース1	31	交流スペース2	21	交流スペース3	24	交流スペース6	24	交流スペース7	21	交流スペース8	11	交流スペース9	21			

発 行

高砂市企画総務部経営企画室

〒676-8501

高砂市荒井町千鳥1丁目1番1号

TEL079-442-2101（代表）